

令和7年度 事業実績報告書



令和7年9月28日(日)に開催した第20回社協まつりオープニングの様子

ふれあいネットワーク



社会福祉
法人

三沢市社会福祉協議会

一 目 次 一

◇令和7年度事業実績報告について	1
I 令和7年度 会の組織並びに運営	2
II 令和7年度 主な事業内容	8
I 地域福祉活動推進部門	8
II 相談支援・権利擁護部門	28
III 生活支援サービス部門	37
IV 受託施設・運営施設サービス部門	42
V 法人運営部門	47
III 令和7年度 年間行事一覧表	60
IV 法人自己評価	67

令和7年度 事業実績報告について

日頃より三沢市社会福祉協議会の事業推進にご理解とご協力を賜り、心から感謝申し上げます。

さて近年、急速に進行する少子高齢と人口減少、更には家族形態や就労形態の多様化により、相互扶助機能の希薄化など地域社会の様相が大きく変化しています。また頻発する自然災害、物価の高騰などを背景とする生活課題も複雑化し、社会的孤立や生活困窮、人権や財産に係る権利擁護など、解決の難しい問題も多く発生しています。

そのような状況において、三沢市社会福祉協議会では、令和6年度からの5ヶ年を計画期間とする第6次三沢市地域福祉活動計画に掲げた「支えあい助けあい地域のきずな深めるまち三沢」の基本理念のもと、住民や地域の関係団体との協働により、共に生きる豊かな地域福祉の推進に取り組んで参りました。

重点事業の「地域きずな支えあい生活支援体制整備事業の推進」については、地域生活支援コーディネーターを配置して研修会や情報交換会を開催し、生活課題や支援体制を整備するための協議を行いました。そして、地域課題の共有を図るための「地域きずな座談会」を7会場で開催し、さらに住民参加による有償型生活支援サービス「いきいき生活サポーター養成講座」を開催するなど、住民同士の支え合いを基盤とした地域づくりに努めました。また、「法人後見事業」につきましても年々受任ケースが増加する中、行政や中核機関と連携しながら判断能力の不十分な方々の権利擁護に取り組みました。

そのほか、事業の柱に成長したイベント「社協まつり」や市民福祉大会、ボランティアセンター事業、そして、受託事業である移送サービスや配食サービスについても内容の充実に努めながら継続して実施いたしました。そして、生活福祉資金貸付事業やフードバンク事業など生活困窮者支援も行いました。

運営・受託施設では、就労継続支援B型事業所「ワークランドつばさ」及び指定管理受託事業の児童館・児童センター4館及び児童クラブ1館、いきいきデイセンターについて、引き続きサービスの向上を図り管理運営いたしました。

以上、令和7年度三沢市社会福祉協議会事業実績の概略報告といたします。

令和8年6月9日提出

社会福祉
法人 三沢市社会福祉協議会

会長 黒田進二

I 令和7年度 会の組織並びに運営

1 組織

(1) 理事(定数10~15名) 任期 令和7年6月24日~9年度定時評議員会まで

会長	黒田進二		
副会長	伊澤夕ネ	藤田光彦	
理事	村井貞造	齊藤淳	苫米地 守
	林光利	山本富士子	鈴木精志
	岩間たつ子	宮崎倫子	大塚勤光
常務理事	山崎徹		

(2) 監事(定数3名) 任期 令和7年6月24日~9年度定時評議員会まで

宮古健一	寺澤寿子	種市貢介
------	------	------

(3) 評議員(定数20~30名) 任期 令和7年6月26日~11年度定時評議員会まで

鈴木祐子	浅沼恵美子	富田玲子
山村正彦	沼宮内千春	小笠原力
三上宗雄	鍛冶隆志	堀内兼博
吉田良子	出戸勝	嶋津まどか
沼田弘子	田中治子	中野米子
萩原信昭	松江法子	山本誠
黒沢のぞみ	小西史人	沼山誠
山内修一	澤上克彦	石岡裕通

① 評議員選任・解任委員会(5名)

任期 令和7年6月10日~11年度定時評議員会まで

委員長	菊池弘義		
委員	宮古健一	寺澤寿子	中岫光子
	山本紀雄		

② 地域福祉部会(18名)

任期 令和6年8月1日~令和8年7月31日

部会長	伊澤夕ネ		
副部会長	藤田光彦		
部会員	鈴木精志	林光利	岩間たつ子
	鈴木祐子	浅沼恵美子	富田玲子
	沼宮内千春	小笠原力	三上宗雄

赤石 豊 堀内 兼博 木村 弘子
田中 治子 沼田 弘子 中野 米子
宮崎 倫子 (7.8.1 就任)

③ 三沢市社会福祉協議会表彰審査委員会委員(10名)

任期 令和6年10月1日～令和8年9月30日

委員長 落合 喜一 (7.10.1 就任)
副委員長 藤田 光彦
委員 岩間 たつ子 林 光利 出戸 勝
沼田 弘子 田中 治子 鈴木 精志
伊澤 夕ネ (7.10.1 就任)
栗原 由起子 (7.10.1 就任)

④ 三沢市地域福祉活動振興福祉基金(愛の輪基金)運営委員会(6名)

任期 令和6年4月2日～令和8年4月1日

委員長 沼田 石
副委員長 伊澤 夕ネ
委員 小比類巻 雅祥 浪岡 豊 中野 米子
大塚 勤光

⑤ 苦情解決処理第三者委員(5名) 任期 令和6年4月1日～令和8年3月31日

中岫 光子 栗澤 洋子 山本 ツル
菊池 弘義 山本 紀雄

⑥ 日常生活自立支援事業生活支援員(三沢市社協非常勤職員として委嘱)

三沢市(2名) 谷口 徳子 永井 美香
六戸町(3名) 馬 渕 紀子 村上 至 佐々木 八重子
横浜町(2名) 上野 洋子 北館 栄美 (7.5.30 退任)
杉山 昌志
六ヶ所村(2名) 葛西 満 (8.3.31 退任)
尾ヶ瀬 す 忍 (8.3.1 委嘱)

※ 事業ボランティア

§ 配食ボランティア (5人)

竹 迫 の 忍 小笠原 明代 阿部 裕子 清水 ゆかり
小村 千春

§ 安心電話ふれあいテレフォンボランティア (2人)

高松 朝子 大森 スズエ 松橋 信子 (7.9.25 活動終了)

(4) 職員(総数 54 名)

① 事務局

事務局 長	山 崎 徹		
次長兼総務管理課長	法 量 正 彦	地域福祉課長	渡 辺 恵
地域福祉課主任	種 市 順 功	総務管理課主査	田 中 ま い
総務管理課主事	小 泉 真 琴	地域福祉課主事	白 銀 由美子
地域福祉課主事	石 倉 麻 里		(7.4.1 採用)
地域福祉課主事	蛭 名 陽 夏		(7.4.1 採用)
嘱託職員	成 田 輝 義	臨時職員	山 本 直 子
臨時職員	久保田 一 美		
臨時職員	相 内 恵利子		(7.4.28 退職)

② 児童館職員

ア 松原児童センター 昭和 57 年受託

館 長	黒 田 一 江	主任児童厚生員	岩 舘 由 子
児童厚生員	玉 澤 美穂子	体力増進指導員	高 橋 亜 希
障がい児支援員	甲 地 美智子	放課後児童支援員	青 山 夕 海
放課後児童支援員	若 崎 律 子		(8.3.31 退職)

イ 木崎野児童クラブ 平成 17 年受託

館 長	水 野 英 子		(再雇用 2 年目)
主任児童厚生員	秋 田 静 枝	児童厚生員	杉 澤 美由紀
臨時児童厚生員	岩 舘 可南夢	障がい児支援員	種 市 亜 希
放課後児童支援補助員	神 代 淳 子		

ウ 岡三沢児童館 平成 9 年受託

館 長	十文字 由貴子	主任児童厚生員	木 村 知 穂
児童厚生員	明 戸 怜 子	臨時児童厚生員	長 沼 千 晶
放課後児童支援員	高 木 郁 美		

エ おおぞら児童センター 平成 20 年受託

館 長	山 本 由美子	主任児童厚生員	中野渡 友 里
児童厚生員	佐 藤 みどり	臨時児童厚生員	下 沢 知 里
障がい児支援員	青 池 優 子		
体力増進指導員	佐々木 豪		(8.1.31 退職)

オ 岡三沢児童クラブ

平成 27 年受託

館 長 松 田 睦 子 (再雇用 4 年目)
 事務補助兼放課後児童支援員 蛭 名 美 香 障がい児支援員 大河原 直 子
 放課後児童支援員 中 塩 由 佳 放課後児童支援補助員 鈴 江 佳 美

③ ワークランドつばさ

平成 8 年開設

所 長 南 英 文 (再雇用 6 年目)
 職 業 指 導 員 佐 藤 秋 穂 栄 養 士 熊 澤 知 子
 職業指導員(嘱託) 田 中 貴 子 (再雇用 6 年目)
 臨時職業指導員 佐々木 敏 晃 サービス管理責任者 鈴 木 未 沙
 調理員(パート) 松 本 玉 枝 (再雇用 7 年目)
 調理員(パート) 浪 岡 まり子 (7.9.30 退職)
 嘱 託 医 樋 口 茂 樹

④ いきいきデイセンター

平成 31 年受託

所 長 石川原 一 男
 介護予防支援員 門 脇 明 美 介護予防支援員 大久保 奈都子
 調 理 員 岩 脇 裕 起 調 理 員 村 田 礼 子
 看 護 師 別 部 宏 恵 看 護 師 亀 谷 博 美
 介護予防支援員 蓮 沼 絵津子 (8.2.28 退職)
 介護予防支援員 高 田 牧 子 (8.2.28 退職)

2 運 営

(1) 理 事 会

開催日・会場	議 案	出 席
第 1 回(第 187 回) 6 月 10 日 総合社会福祉センター (多目的ホール 1・2)	(1) 令和 6 年度事業実績報告 (2) 令和 6 年度決算報告 (3) 監査結果報告 (4) 令和 7 年度一般会計資金収支補正予算 (第一次) (5) ワークランドつばさ職員就業規則の廃止 (6) ワークランドつばさ臨時職員等就業規則の廃止 (7) 「障がい」表記に関する取扱い	<u>理 事</u> 出席 10 名 欠席 3 名 <u>監 事</u> 出席 2 名

	<ul style="list-style-type: none"> (8) 役員候補者の選任について (9) 評議員候補者の選任について (10) 評議員選任・解任委員会委員の選任について (11) 評議員選任・解任委員会の招集事項について (12) 令和7年度定時評議員会の招集事項について 	
<p>第2回(第188回)</p> <p>6月24日</p> <p>総合社会福祉センター (多目的ホール1・2)</p>	<ul style="list-style-type: none"> (1) 三沢市社会福祉協議会会長、副会長の選定について (2) 三沢市社会福祉協議会常務理事の選定について 	<p><u>理事</u></p> <p>出席 11名 欠席 2名</p> <p><u>監事</u></p> <p>出席 3名</p>
<p>第3回(第189回)</p> <p>3月10日</p> <p>総合社会福祉センター (研修室1・2)</p>	<ul style="list-style-type: none"> (1) 令和7年度一般会計資金収支補正予算(第二次) (2) 嘱託職員等就業規則の一部改正について (3) 給与規程の一部改正について (4) 育児・介護休業等に関する規則の一部改正について (5) 福祉基金設置規程の一部改正について (6) 令和8年度事業計画 (7) 令和8年度一般会計資金収支予算 (8) 役員等賠償責任保険の契約について (9) 令和7年度第2回評議員会の招集事項について (10) 三沢市指導監査の結果について 	<p><u>理事</u></p> <p>出席 11名 欠席 2名</p> <p><u>監事</u></p> <p>出席 3名</p>

(2) 評議員会

開催日・会場	議案	出席
<p>定時評議員会</p> <p>6月25日</p> <p>総合社会福祉センター (多目的ホール1~3)</p>	<ul style="list-style-type: none"> (1) 令和6年度事業実績報告 (2) 令和6年度決算報告 (3) 監査報告 (4) 令和7年度一般会計資金収支補正予算(第一次) (5) 役員の選任について 	<p><u>評議員</u></p> <p>出席 20名 欠席 5名</p> <p><u>理事</u></p> <p>出席 4名</p> <p><u>監事</u></p> <p>出席 1名</p>
<p>第2回評議員会</p> <p>3月24日</p> <p>総合社会福祉センター (多目的ホール1~3)</p>	<ul style="list-style-type: none"> (1) 令和7年度一般会計資金収支補正予算(第二次) (2) 令和8年度事業計画 (3) 令和8年度一般会計資金収支予算 	<p><u>評議員</u></p> <p>出席 19名 欠席 5名</p> <p><u>理事</u></p> <p>出席 2名</p>

(3) 監査会

開催日	場所	監査内容	出席
5月26日	総合社会福祉センター (研修室1.2)	令和6年度決算に伴う法人会計(本部区分・就労支援・児童館・いきいきデイセンター区分)の経理状況並びに業務の執行状況に関する監査	監事2名

(4) 地域福祉部会

回	開催日	場所	議案	出席
第1回	10月20日	総合社会福祉センター (ホール1・2)	1. 第38回三沢市民福祉大会の開催について (1)開催要綱について (2)大会日程及び内容について (3)大会役員及び役割分担について	出席16名 会長他

(5) 表彰審査委員会

回	開催日	場所	議案	出席
第1回	10月27日	総合社会福祉センター (ホール1・2)	(1) 第38回三沢市民福祉大会における被表彰者の選考・審査について	委員10名 会長他

(6) 愛の輪運営委員会

回	開催日	場所	議案	出席
第1回	12月15日	書面による決議	(1) 令和6年度基金積立事業の運営状況について (2) 普通預金の運用方法について (3) 果実による事業について (4) 寄附金の取り扱いについて	委員総数 6名 回答数 4

Ⅱ 令和7年度 主な事業内容

I 地域福祉活動推進部門

1 地域きずな支えあい生活支援体制整備事業の実施【重点事業】

日常生活上の支援が必要な高齢者等が、住み慣れた地域で生きがいを持って在宅生活を継続していくために必要となる“多様な主体による多様な生活支援・介護予防サービスの提供体制”を整備することを目的に、三沢市からの受託事業として平成29年度より実施している。

(1) 地域生活支援コーディネーターの配置による支援体制の協議

① 生活支援コーディネーターの配置

- 生活支援コーディネーター（介護福祉課） 1名
- 生活支援コーディネーター（社協） 4名
- 地域生活支援コーディネーター 16名

② 会議・研修会等への参加によるコーディネーターの資質向上

- 令和7年度生活支援コーディネーター養成研修【基礎編】 4名
- 令和7年度生活支援コーディネーター養成研修【展開編】 3名
- 令和7年度地域のお宝発表会
青森県生活支援コーディネーター情報交換会 10名
- 三沢市地域ケア会議・在宅介護支援センター部会 4回出席
- 東奥日報「わいどわがまち」コーナー 取材
- 令和7年度 たすけ愛・ささえ愛の地域づくり講座 見学

③ コーディネーター・ミーティング（定例情報交換会）の開催

回数	開催日時	参加者	主な内容
第1回	4月11日（金） 10:00～11:00	コーディネーター11名 市介護福祉課 2名 市社会福祉協議会 5名	・令和6年度実績報告 ・令和7年度事業計画 ・令和6年度地域きずな座談会 振り返り（⑥）

第 2 回	5月9日(金) 10:00~11:30	コーディネーター13名 市介護福祉課 1名 市社会福祉協議会 5名	<ul style="list-style-type: none"> 令和6年度地域きずな座談会振り返り(⑦) 令和6年度地域きずな座談会振り返り(⑧) 令和7年度地域きずな座談会開催時期、地域について
第 3 回	6月13日(金) 10:00~11:30	コーディネーター13名 市介護福祉課 1名 市社会福祉協議会 5名	<ul style="list-style-type: none"> 令和7年度地域きずな座談会日程、内容について
第 4 回	7月11日(金) 14:00~15:30	コーディネーター13名 CLC 橋本氏 市介護福祉課 1名 市社会福祉協議会 5名 青森県社協 1名 五所川原市社協 4名 五所川原市SC 3名 五所川原市役所 2名	<ul style="list-style-type: none"> 令和7年度地域きずな座談会振り返り 社協だより新コーナーについて
第 5 回	8月8日(金) 10:00~11:30	コーディネーター11名 市介護福祉課 1名 市社会福祉協議会 3名	<ul style="list-style-type: none"> 社協だより新コーナー「つどいのわ」について情報交換 デマンド交通の利用方法
第 6 回	9月12日(金) 10:00~14:00	コーディネーター10名 市社会福祉協議会 4名	<ul style="list-style-type: none"> デマンド交通を利用、乗車体験
第 7 回	10月10日(金) 10:00~12:00	コーディネーター10名 市介護福祉課 1名 市社会福祉協議会 5名	<ul style="list-style-type: none"> 令和7年度コーディネーター養成研修【展開編】報告 デマンド交通の利用振り返り 令和7年度地域きずな座談会振り返り(①)
第 8 回	1月9日(金) 10:00~12:00	コーディネーター13名 市介護福祉課 1名 市社会福祉協議会 5名	<ul style="list-style-type: none"> 令和7年度地域のお宝発表会、コーディネーター情報交換会報告 令和7年度地域きずな座談会(①再、②)振り返り
第 9 回	2月13日(金) 10:00~11:30	コーディネーター11名 市介護福祉課 1名 市社会福祉協議会 5名	<ul style="list-style-type: none"> 地域ケア会議 報告 令和7年度地域きずな座談会(③、④)振り返り
第 10 回	3月13日(金) 10:00~11:45	コーディネーター10名 見学者 1名 市介護福祉課 1名 市社会福祉協議会 5名	<ul style="list-style-type: none"> 令和7年度地域きずな座談会(⑤、⑥、⑦)振り返り

(2) 地域課題の共有のための「地域きずな座談会」（協議体）の開催

7つの地域で地域きずな座談会を開催。昨年度に続き、アドバイザーとして全国コミュニティライフサポートセンター（CLC）地域支え合い推進プロジェクト 参事 橋本泰典 氏を迎え、地域の強みや、人と人がつながり続けるコツ、地域の課題等を共有し意見交換を行った。

	開催日	対象町内会（出席無し）	場 所	参加人数
1	7/9(水) 10:00~11:30	堀口一丁目、こがね町 (木崎野)	こがね公園 管理棟	Co4・住6・在介1 介2・社6・見学3 計22名
2	7/9(水) 13:30~15:00	大町第一、大町第二 大町第三、大町第四 (大町第一特借、大町第二特借)	大町社会福祉センター	Co4・住11・介2・ 社6・見学3 計26名
3	7/9(水) 18:00~19:30	松園町一丁目、東町 桜町官舎、(若葉会)	東町地区 コミュニティ集会施設	Co2・住12・社4 計18名
4	7/10(木) 10:00~11:30	松園町二丁目、銀座連合 松園町すみれ、栄町	松園町二丁目地区 コミュニティ集会施設	Co1・住11・在介2・ 介2社5・見学2 計23名
5	7/10(木) 13:30~15:00	日の出	日の出地区 コミュニティ集会施設	Co3・住13・社6 見学2 計24名
6	7/10(木) 18:00~19:30	松ヶ丘、自由ヶ丘 堀口団地	松ヶ丘、自由ヶ丘地区 コミュニティ集会施設	Co3・住15・在1 介1・社4 計24名
7	7/11(金) 10:00~11:30	平畑66、平畑1丁目 平畑2丁目、(平畑団地)	平畑地区 コミュニティ集会施設	Co4・住11・在2 介1・社6・見学10 計34名

※参加人数欄略語説明 Co:コーディネーター 住:住民 在介:在宅介護支援センター 介:介護福祉課 社:社協 見学:見学者

(3) 住民参加による有償型生活支援サービス「いきいき生活サポート事業」

令和4年度より実施している本事業において今年度は以下の通り活動があった。また、担い手養成のため「令和7年度 いきいきサポーター養成講座」を開催し、令和6年度以前に養成講座を修了したサポーターと新規参加者との情報交換も行った。

○ いきいき生活サポート事業令和7年度活動実績

活動内容	件数	活動回数	延べ活動人数
ゴミ出し	1件	4回	4名
買物同行・帰宅サポート	1件	26回	26名
草取り	1件	3回	3名
話し相手（筆談）	1件	19回	35名
話し相手	1件	42回	42名

○ 令和7年度いきいき生活サポーター養成講座

日時：令和8年3月25日（水）9：30～12：00

会場：三沢市総合社会福祉センター ホール1～4

参加者：新規参加者 22名 登録サポーター 7名 計29名

内容：◇事業説明「住民参加による有償型生活支援サービス
『いきいき生活サポート事業』について」

◇講話「高齢者の心と体」

講師 三沢市役所健康福祉部介護福祉課

主任保健師 高橋 千里 氏

◇活動報告

◇情報交換会

成果：新規参加者22名、登録サポーター7名の計29名が参加した。参加のきっかけは、「講話に興味を持った。」「自分にできることはないか探している。」等だった。活動報告や情報交換会を通して事業及び実際の活動内容を周知するとともに、「他の町内の方と意見交換ができて同じような悩みを抱えていることが分かり、大変参考になった。」といった声が聞かれた。新規参加者のうち7名から登録申請があった。いきいき生活サポーターが増員することによって、今後さらに充実した支援を行うことができるものとする。



2 第38回三沢市民福祉大会の開催

市民福祉大会では、民生委員・福祉団体等の協力のもと、社会福祉の発展に功績のあった方々を表彰し感謝の意を表した。

- ① 開催期日 令和7年11月27日(木) 13時30分～15時30分
- ② 開催場所 三沢市公会堂 小ホール
- ③ 開催内容 第一部 式典 第二部 記念講演
- ④ 大会表彰者の記録

【社会福祉事業協力者の部】

1 表彰の部

- ・社会福祉団体・法人役職員（10年以上） 3名
- ・民間社会福祉施設勤務職員（15年以上） 18名
- ・社会福祉事業協力・援助 34名

2 感謝の部

- ・社会福祉資金寄付感謝 1名

【共同募金運動協力者の部】

- ・令和6年度中央共同募金会会長感謝 1団体
- ・令和6年度青森県共同募金会会長感謝 1名・2団体



⑤ 記念講演

演題 「心からの感謝を込めて」

講師 三村 申吾 氏



3 第74回青森県社会福祉大会

県社会福祉大会は、基本理念である「住民が支えあい、誰もがその人らしく健やかで安心して暮らせる福祉社会」の実現に向けて、分野や立場を超えた協同・ネットワークについてふれる機会とし、併せて県内の社会福祉発展の功績者並びに赤い羽根共同募金の奉仕功労者を表彰し謝意を表することを目的に開催されており、三沢市からも受賞者、関係団体の方々にご参加いただいた。

① テーマ 「青の煌めきあおもり国スポ・障スポ 2026 開催をアシスト！
みんな一緒にスポーツを盛り上げよう！」

② 開催日時 令和7年10月28日(火) 12時45分～15時00分

③ 場所 リンクステーションホール青森

④ 記念講演 「義足が変わる！世界が変わる！」

講師 公益財団法人鉄道弘済会 義肢装具サポートセンター
研究室長・義肢装具士 臼井 二美男 氏

⑤ 受賞者 (三沢市関係分)

1 青森県社会福祉協議会 表彰の部

・民間社会福祉施設の従事者 (20年以上) 3名

2 青森県共同募金会 表彰の部

・10年以上奉仕功労 2団体

- ・ 20 年以上奉仕功労 1 団体
- ・ 30 年以上奉仕功労 12 団体

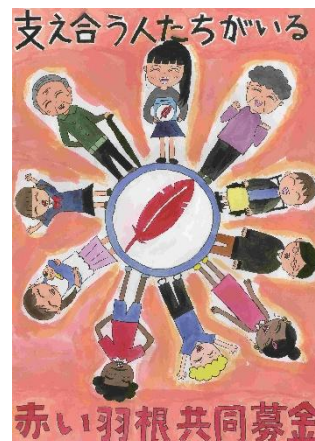
3 赤い羽根共同募金作文・ポスター作品コンクール 2025

ポスター（小学生の部）

- ・ 最優秀賞 1 名



【受賞者並びに大会参加者による記念撮影】



【最優秀賞】

木崎野小学校 6 年
沼山愛佳さんの作品

4 第 20 回社協まつりの開催

第 20 回社協まつりを以下のとおり実施した。

- 実施日時 令和 7 年 9 月 28 日（日）10：00～14：00
- 会 場 三沢市総合社会福祉センター
- 来場者数 総数 約 2,800 名
内訳 ★ 児童：約 1,200 名 ★ 一般：約 1,400 名
★ 関係者：約 130 名 ★ スタッフ：約 70 名
- 後 援 三沢市、三沢市教育委員会、三沢市ボランティア連絡協議会
- 協 賛 三沢市シルバー人材センター
- 参加企業・機関・施設・学校・団体（順不同）



三沢市共同募金委員会・公益社団法人青森県看護協会上十三支部・三沢市赤十字奉仕団・青森県手話通訳問題研究会三沢班・三沢市老人クラブ連合会・三沢地区更生保護女性会・三沢市民生委員児童委員協議会古間木地区・三沢市民生委員児童委員協議会中央地区・三沢市民生委員児童委員協議会岡三沢地区・三沢市民生委員児童委員協議会東部地区・三沢ろう協会・三沢手話サークルありんこ・三沢

建築組合・三沢保育事業研究会・笑顔の会・お助けマンクラブ・三沢陶韻クラブ
手打ち蕎麦にはちの会・大三沢婦人会・よつばのクローバー布絵本の会・福祉安
心電話ボランティア・住友化学労働組合三沢支部・十和田人権擁護委員協議会三
沢市部会・三沢市障がい者支援協議会就労支援部会・三沢商業高等学校・ボラン
ティア推進校（小学校6校、中学校5校）

● ふれあいステージ参加団体（順不同）

三沢市立三川目小学校・ハッピーダンス三沢・上久保ダンスバトンクラブ
秀梢会花乃駒組・みさわフラ愛好会・十和田人権擁護委員協議会三沢市部会

★スペシャルゲスト

バブリン先生のしゃぼん玉ショー



まつりの様子



オープニング恒例の風船飛ばし。今年もたくさんの夢を乗せて空高く！



車いす体験（福祉体験コーナー）



車いすで会場を移動（福祉体験コーナー）



初出店の義援金やきそば！おかげさまで完売となり、売り上げの一部は被災地へ。



三沢保育事業研究会の手作り玩具コーナー



三中生による赤い羽根共同募金運動

・多くの団体の協力を得て、中会場および外会場にて多彩な催しを展開した。来場者も多く、多くの市民、参加者が楽しみながら福祉にふれる有意義な機会となった。

5 福祉安心電話サービス事業の強化推進

緊急通報装置を設置することにより、地域の見守りネットワークを構築しながら、高齢者や障がい者等が住み慣れた地域で安心・安全な生活を送ることができるよう支援することを目的として実施している。令和7年度は新規設置者が例年より少なく、退会者も多かったが、利用者数は前年と変わらなかった。また、新規設置には至らないものの、相談は一定数あり、利用意向や関心は引き続き見られた。

(令和8年3月31日現在)

項 目	内 容
① 会 員 数	53名 (令和8年3月31日現在) 内 訳：○一人暮らし高齢者 52世帯 ○高齢者夫婦世帯 1世帯
② 協 力 員 数	129名 (令和8年3月31日現在)
③ 新 規 入 会 者	新設 6名 ：4月1名、8月3名、11月1名、3月1名
④ 移 設 者	移設 1名 ：12月
⑤ 退 会 者	7名 【退会理由】施設入所2名、入院1名、死亡3名、その他1名
⑥ ふれあいテレフォン	活動者数： 3名 (ボランティア) ふれあいテレフォン延べ2,327人 活動日数： 51日 (毎週木曜日) 延べ95回
⑦ 誕 生 日 訪 問	活動回数 51回 プレゼント：お誕生日カード・タオル
⑧ 食 事 サ ー ビ ス	希 望 者： 50名 実 施 日：令和7年12月31日 活 動 者 数：19名 (内ボランティア8名) プ レ ゼ ン ト：おせち料理、マイクロファイバークロス
⑨ 着 信 状 況	本会着信分 3件 相 談 3件 県社協着信分 52件 緊急 17件 (救急車要請4件、誤報4件、お誕生日コール8件、他1件) 相 談 18件 (協力員連絡等1件、誤報1件、お誕生日コール11件、他5件) 停電 6件 (協力員連絡等1件、他5件) 故障 8件 その他 3件 (電池切れ1件、通信不良2件)

6 ボランティアセンターとしての機能充実・整備

(1) ボランティアコーディネーター

「ボランティア活動を始めたい」「ボランティアに来てほしい」という個人や団体に対しての情報提供や活動調整を行った。また、登録団体の資質向上を目的とした研修会の開催や、円滑な活動を行えるよう情報提供を行った。

令和7年度に寄せられた主な相談は以下の通り。

○企業・個人からのボランティア活動希望に関する相談

- ・個人でボランティアをしてみたいという方には、地域食堂や青の煌めきあおもり 国スポ・障スポ大会、社協まつり、年末のおせち弁当配達ボランティアを紹介し、交流の輪が広がることで活動に対する喜びの声も聞かれた。
- ・企業からは、地域貢献できる活動についての相談があった。

(2) 災害ボランティア研修

- ① ○開催日：令和7年10月4日（土）
○内 容：災害ボランティアセンター運営訓練
○会 場：道の駅みさわ
○参加者：25名（ボラ連会員6名、社協11名、県社協2名、他6名）
- ② ○開催日：令和7年11月20日（木）
○内 容：上北郡社会福祉協議会災害ボランティアセンター設置運営研修会
○会 場：東北町北総合運動公園
○参加者：2名
- ③ ○開催日：令和7年11月21日（金）
○内 容：令和7年度青森県災害ボランティアコーディネーター連携研修
○会 場：東北町北総合運動公園
○参加者：2名

(3) ボランティア保険

ボランティア活動中の活動者の補償のため、ボランティア活動保険の加入手続きや事故対応を行った。

① ボランティア活動保険

掛け金

基本プラン 350 円

天災・地震補償プラン 500 円

加入者数 749 名 (30 団体・個人会員 2)

保険金請求手続き 1 件

② ボランティア行事用保険

加入件数 18 件 (1661 名)

保険金請求手続き 0 件

(4) 三沢市ボランティア連絡協議会

■ 団体会員 14、個人会員 5 名

- ・三沢市立図書館ボランティア
- ・三沢地区更生保護女性会
- ・精神保健福祉ボランティア「さつき友の会」
- ・楽晴会ボランティアサークル「かけはし」
- ・三沢市赤十字奉仕団
- ・大三沢婦人会
- ・チアイーグルス三沢
- ・三沢手話サークルありんこ
- ・お助けマンクラブ
- ・手作りあそびや
- ・三沢市食生活改善推進委員会
- ・三沢市保健協力会
- ・笑顔の会
- ・青森県立三沢航空科学館ジャンプアップみさわグループ

■ 主催事業

- | | |
|---------------------------------|-----------------|
| ① 令和 7 年度春のボラ連クリーン大作戦 | 令和 7 年 4 月 5 日 |
| ② 三沢市ボランティア連絡協議会令和 7 年度第 1 回理事会 | 令和 7 年 6 月 17 日 |
| ③ 三沢市ボランティア連絡協議会令和 7 年度総会及び研修会 | 令和 7 年 7 月 29 日 |
| ④ 令和 7 年度秋のボラ連クリーン大作戦 | 令和 7 年 9 月 20 日 |
| ⑤ 三沢市ボランティア連絡協議会令和 7 年度第 2 回理事会 | 令和 7 年 11 月 5 日 |
| ⑥ 令和 7 年度藤崎町ボランティア連絡協議会視察研修会 | 令和 7 年 12 月 5 日 |

■ 参加・協力事業

- | | |
|---------------------------------------|-----------------|
| ① 令和 7 年度ボランティア・地域づくりセミナー | 令和 7 年 7 月 4 日 |
| ② 令和 7 年度ボランティア市民活動ネットワークあおもり総会・フォーラム | 令和 7 年 9 月 6 日 |
| ③ 令和 7 年度三沢市総合防災訓練 | 令和 7 年 10 月 4 日 |

■ ボラ連だより

第 27 号 令和 7 年 9 月 1 日発行 (社協だよりに併載)

第 28 号 令和 8 年 2 月 1 日発行 (社協だよりに併載)

(5) 収集ボランティアボックス「あつまれボックス」の設置

ボランティアによる手作りの「あつまれボックス」を、三沢市総合社会福祉センターの社協事務所入り口に設置。他に、児童館にそれぞれ設置しプルタブ等の収集をした。

	収 集 物	活 用 方 法
1	使用済み切手	兵庫県神戸市 NPO 法人「誕生日ありがとう運動本部」(知的障がい者福祉関連団体)へ送付。
2	使用済みプリペイドカード	
3	書き損じはがき	切手と交換し、地域福祉活動事業に活用。
4	プルタブ	換金し、移送サービス用車イス及び日常生活用具の購入費用に活用。

※ 収集状況については、【別表1】(P.20) 参照

【別表 1】

令和7年度 収集活動状況一覧表

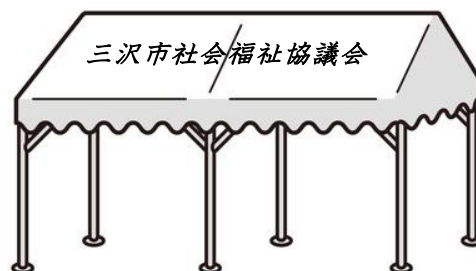
	項 目	区分	件数	数量	協力者(人)	備 考
1	使用済み切手	個人	19	9,803枚	6	令和8年4月3日
		団体	22	47,376枚	16	兵庫県神戸市 NPO 法人「誕生日
		計	41	57,179枚	22	ありがとう運動本部」に送付
2	プリペイドカード	個人	1	23枚	1	令和8年4月3日
		団体	0	0枚	0	兵庫県神戸市 NPO 法人「誕生日
		計	1	23枚	1	ありがとう運動本部」に送付
3	プルタブ	個人	54	86.81kg	23	今年度換金額 ¥8,360
		団体	24	104.41kg	15	令和3年度からの合計金額
		計	78	191.22kg	38	¥60,976
4	書き損じハガキ	個人	2	102枚	1	切手と交換し、地域福祉活動に
		団体	1	248枚	1	
		計	3	350枚	2	
5	ベルマーク	個人	4	60点	1	ボランティア推進校事業を通
		団体	3	1,460点	2	
		計	7	1,520点	3	
			130件		延べ66人	

(6) ボランティア機材などの貸し出し

町内会や福祉団体等の活動推進を目的に綿菓子機やポップコーン機、行事用テント等について無料で貸し出しを行った。

○綿菓子機・ポップコーン機・行事用テントの貸出し状況

機材名	項目	月												合計
		4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	
綿菓子機 【1台】	件数	1	2	1	2	3	2	4	1	1		1	3	21
	台数	1	2	1	2	3	2	4	1	1		1	3	21
ポップコーン機 【2台】	件数	1	1		4	4	2	6		1	1	1	3	24
	台数	1	1		4	4	3	7		2	1	1	3	27
テント 【5張】	件数					1	1							2
	張数					2	2							4
合計	件数	2	3	1	6	8	5	10	1	2	1	2	6	47
	台数等	2	3	1	6	9	7	11	1	3	1	2	6	52



7 ボランティア団体及び福祉団体の活動支援

共同募金助成金を活用し、以下の6団体の活動支援を行った。

	団 体 名	活 動 内 容
1	三沢市老人クラブ連合会	第42回三沢市老連芸能発表会
2	三沢保育事業研究会	令和7年度第73回北海道・東北ブロック保育研究大会派遣
3	三沢市民生委員児童委員協議会	民生委員児童委員研修会
4	三沢地区更生保護女性会	社会を明るくする運動及び給食奉仕活動
5	三沢市赤十字奉仕団	1人暮らし高齢者会食会
6	三沢市ボランティア連絡協議会	春・秋のクリーン大作戦



三沢市ボランティア連絡協議会 春のクリーン大作戦で岡三沢小学校周辺のゴミ拾い

8 ボランティア推進校の指定による福祉教育の推進と充実

市内小・中学校へ年間 5 万円の活動費を助成するとともに、各種情報提供やボランティア活動に関わる相談対応を行った。

地域に出向いて行った活動体験を通じた気づきや、普段の生活と関連させたボランティア活動の理解など、各校の特色や地域性を活かした活動が進められた。

○令和 7 年度 第 1 回ボランティア推進校連絡会議

令和 7 年 6 月 5 日(木) 三沢市総合社会福祉センター ホール 4

出席者 担当教諭 10 校 職員 4 名

○令和 7 年度 第 2 回ボランティア推進校連絡会議

令和 8 年 3 月 6 日(金) 三沢市総合社会福祉センター 研修室 1、2

出席者 担当教諭 10 校 職員 4 名

ボランティア推進校の主な活動（小学校 6 校・中学校 5 校）

●広報・啓発活動

講演会、学習会、学校新聞、PTA 新聞、体験作文や看板制作などでボランティア活動についての広報、啓発活動を行った。

●調査・研究活動

児童生徒に対する福祉・道徳意識調査、自然環境の調査を行った。

●体験学習

車椅子体験、高齢者疑似体験、手話・点字体験、パラスポーツ体験、認知症サポーター講座、学校行事への招待を行った。

●地域一般での交流活動

地域の高齢者との年賀状交流、郷土芸能や伝承文化の継承活動、自然保護活動、交通安全活動を行った。

●清掃・環境美化活動

学校内美化活動、地域・公共施設・自然環境の清掃、地域・公共施設の花壇整備を行った。

●収集・募金活動

赤い羽根、ユニセフ、緑の羽根、古切手・プルタブ等の収集活動、リサイクル活動等、地域の方々に協力してもらい、学校全体で取り組んだ。

●意識高揚活動

登校時間のあいさつ運動や冬季の除雪活動を継続して実施した。

9 児童・青少年等への福祉体験事業

(1) 車椅子体験学習・高齢者疑似体験学習

総合的な学習の一環として、各学校で取り組んでいる『福祉』についての学習の場で、各学校と連携を図りながら、車椅子体験や高齢者疑似体験の体験学習を実施した。

車椅子の操作や高齢者疑似体験の学習を通して、日常生活で手助けを必要とする場面や声掛けの仕方で思いやりの気持ちを伝えられること等、各児童、生徒が思いやりや支えあいの気持ちを考える機会を持つことができた。令和7年度は、小学校3校、中学校1校が実施した。

○実施状況

日 時	学 校 名	内 容	児 童 数
6月26日(木)	木崎野小学校	車 椅 子 体 験	5 学年 3 クラス 85 名
7月3日(月)		高 齢 者 疑 似 体 験	
8月18日(月)	第三中学校	車 椅 子 体 験	1 学年～3 学年 41 名
2月3日(火)	岡三沢小学校	高 齢 者 疑 似 体 験	3 学年 3 クラス 84 名
2月24日(火)		車 椅 子 体 験	4 学年 3 クラス 75 名
2月26日(木)	古間木小学校	車 椅 子 体 験	4 学年 1 クラス 15 名
		高 齢 者 疑 似 体 験	



○木崎野小学校高齢者疑似体験



○木崎野小学校車椅子体験



○第三中学校車椅子体験



○古間木小学校車椅子体験



○岡三沢小学校車椅子体験



○岡三沢小学校高齢者疑似体験

10 地域・児童見守り活動の実施

○地域・児童生徒見守り活動

地域の老人クラブなどの高齢者が中心となり、日常的に自宅付近や地域の横断歩道で、児童生徒の登下校時に見守りや挨拶、声掛けを行った。

会員の高齢化等により活動を休止したクラブもあり、7年度は14ヶ所が見守り活動を行った。

*見守り活動実施期間：令和7年4月1日～令和8年3月31日

○活動者の意見・感想

- ・子供達の挨拶が気持ちいいです。子供達から、元気をもらっています。
- ・朝の挨拶を通して、子供たちの元気な姿を見るのが楽しみです。
- ・児童生徒の安全と成長を見守りたいと思う。
- ・児童達は、みんな元気で積極的に挨拶を行い交通ルールもしっかり守っています。
- ・高齢化により、毎日の見守り活動が難しくなってきました。
- ・近年、声掛け事案（不審者）やクマ等の目撃情報が増えており、親御さんの送迎が増え徒歩で登校する子供達が減ってきている様子が見受けられる。

○見守り活動を実施した老人クラブ

- ・松友会老人クラブ ・竹友老人クラブ ・梅友老人クラブ ・西花園会
- ・栄町うぐいすクラブ ・東町はつらつクラブ ・こがね町あすなる会 ・白菊会
- ・日の出友愛クラブ ・泉クラブ ・深谷つどいの会 ・ 大津わらび会
- ・浜三沢あじさいクラブ ・かがやきクラブ



1 1 年末年始町内会活動支援事業の実施

社協会費を財源に、町内会の活性化及び地域交流を図るため、年末年始の町内会活動に対し支援を行った。

令和7年度年末年始町内会活動等支援事業実施町内会一覧

(事業報告受付順)

No.	申請町内会・団体	主たる内容	助成金額
1	ひばりヶ丘団地町内会	町内会忘年会	17,000 円
2	下久保町内会	親子で餅つき大会	65,000 円
3	堀口1丁目町内会	餅つきの会及び防災用品取扱い訓練	22,000 円
4	東町町内会	年末もちつき楽しみ会	73,000 円
5	泉町内会	新年会	16,000 円
6	南町町内会	クリスマスプレゼントとお餅の配布	30,000 円
7	塩釜町内会	令和7年度 町内会総会並びに新年会	16,000 円
8	西花園町町内会	新年顔合わせ会 及び 餅つき大会	44,000 円
9	緑町一丁目町内会	新年お楽しみ会	23,000 円
10	淋代町内会	総会及び新年会 (お楽しみ会)	23,000 円
11	美野原三丁目町内会	交流活動「新年会」	27,000 円
12	谷地頭町内会	谷地頭町内会定例総会及び懇親会	19,000 円
13	上屋敷町内会	初笑い ボッチャ・カルタ大会	22,000 円
14	松園町二丁目町内会	令和8年 餅つき大会、新年会	31,000 円
15	大町第一町内会	新年交流会	20,000 円
16	千代田町内会	餅つき体験、つきたてのお餅試食会	27,000 円
17	新町二・三・四丁目町内会	令和8年 新春お楽しみ交流会	49,000 円
18	自由ヶ丘町内会	新年交流会	22,000 円
19	大町第四町内会	新春餅つき大会	13,000 円
20	栄町町内会	栄町町内会・うぐいすクラブ合同新年会	29,000 円
21	大津町内会	新春もちつき大会	51,000 円
22	新森町内会	総会及び懇親会	28,000 円
23	浜三沢町内会	令和8年度 定時総会及び芸能発表会	62,000 円
24	駒沢町内会	新年交流会	10,000 円
25	岡三沢七丁目町内会	岡三沢七丁目町内会 新年会	23,000 円

26	織笠町内会	通常総会及び新年地域交流親睦会	33,000 円
27	南山町内会	南山町内会 新年会	65,000 円
28	本町四丁目町内会	新年餅つき大会 及び新年大交流会	21,500 円
29	緑町町内会	忘年会	31,000 円
30	日の出町内会	新春の集い「世代間交流」	42,000 円
31	前平町内会	新年懇親会	12,500 円
32	桜町二丁目町内会	新年会	11,000 円
33	美野原一丁目町内会	美野原一丁目町内会 新年会	27,000 円
34	松園町一丁目町内会	新春おしゃべり会	13,000 円
35	根井町内会	高齢者等会食交流会	20,000 円
36	細谷町内会	町内新年会	22,000 円
37	三川目町内会	町内会総会及び新年会	51,000 円
	合計		<u>1,168,000 円</u>



R7.12.20 下久保町内会
親子で餅つき大会



R8.1.25 美野原一丁目町内会
町内会新年会



R7.12.7 ひばりヶ丘団地町内会
町内会忘年会

1 2 福祉人材育成事業としての実習生の受け入れと充実

本会では社会福祉士養成のための教育カリキュラムに位置づけられた『ソーシャルワーク現場実習』による実習生をはじめ、職場体験や職場訪問（進路相談）の高校生等の受け入れを行っているが、令和7年度における依頼はなかった。

1 3 「会いたい応援」プロジェクト

新型コロナウイルスの影響による活動や行動制限への対応策として、対象者宅にタブレット端末を持参し、インターネット回線のビデオ通話アプリを利用して、遠方の家族や友人等と対面形式でコミュニケーションできるよう、令和2年11月から本事業を実施している。

令和7年度の実施回数は0回で、新型コロナウイルスが5類感染症に移行し、行動制限が緩和したことによる利用ニーズの低下に伴い、本年度をもって事業終了となる。

II 相談支援・権利擁護部門

1 ふれあい相談事業の実施

- ① 一般相談 事務局職員が必要に応じて関係機関と連携を取りながら進めた。
- ② 福祉相談 一般相談と同様に事務局職員による生活福祉資金や助け合い金庫の貸付相談など生活困窮者の相談を中心とした福祉ニーズへの対応を行った。コロナ特例貸付の借受人世帯を含む生活困窮者が抱える生活の困りごとへの支援等、積極的にフォローアップ支援を行った。

2 日常生活自立支援事業の充実

基幹的社協として県社協より委託を受け、1市2町1村（三沢市、六戸町、横浜町、六ヶ所村）を対象に、以下のとおり利用者の日常生活支援を行った。

(1) 活動状況

① 専門員の活動状況（出張等）

市内出張	管内市町村出張	その他県内出張	県外出張
31回	50回	6回（会議・研修等）	なし

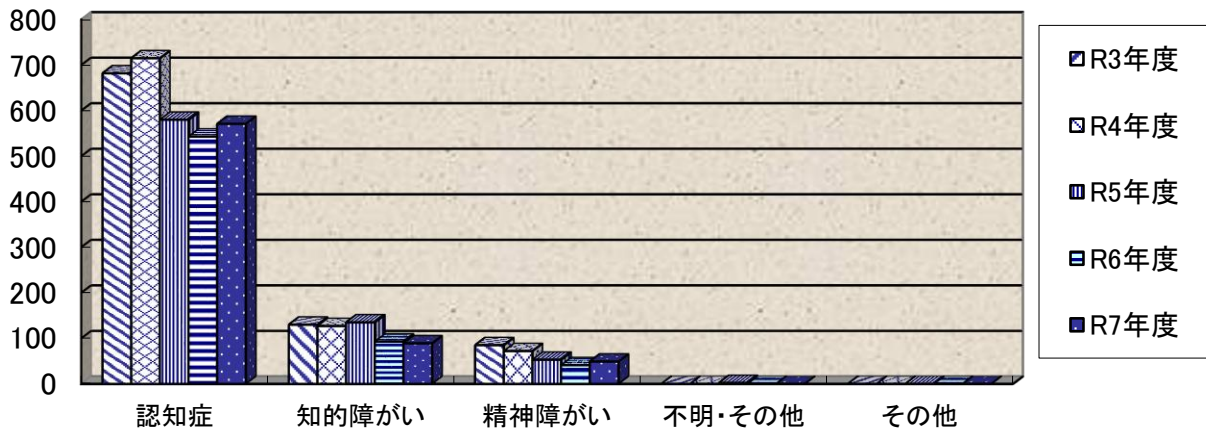
② 支援回数

	支援員		専門員		管内社協		世帯別合計	
	有料	生保	有料	生保	有料	生保	有料	生保
小計	188	443	17	1	5	23	210	467
合計	631		18		28		677	

③ 相談・問い合わせ件数

	対 象 者					合 計	
	認 知 症	知的障がい	精神障がい	不 明	そ の 他		
事業開始から 前年度まで	7,286	1,534	949	906	53	10,728	
7年度	571	89	49	0	0	709	
内 訳	三 沢	363	14	27	0	0	404
	六 戸	127	38	9	0	0	174
	横 浜	30	24	13	0	0	67
	六ヶ所	51	13	0	0	0	64

相談・問い合わせ件数年度比較グラフ



(2) 契約締結状況

① 対象者別契約件数

	認 知 症		知的障がい		精神障がい		そ の 他		合 計	
	有料	生保	有料	生保	有料	生保	有料	生保	有 料	生 保
事業開始から 前年度まで	82	96	14	7	10	5	8	8	114	116
	178		21		15		16		230	
7年度	4	5	3	0	0	0	0	0	7	5
	9		3		0		0		12	
合 計	86	101	17	7	10	5	8	8	121	121
	187		24		15		16		242	

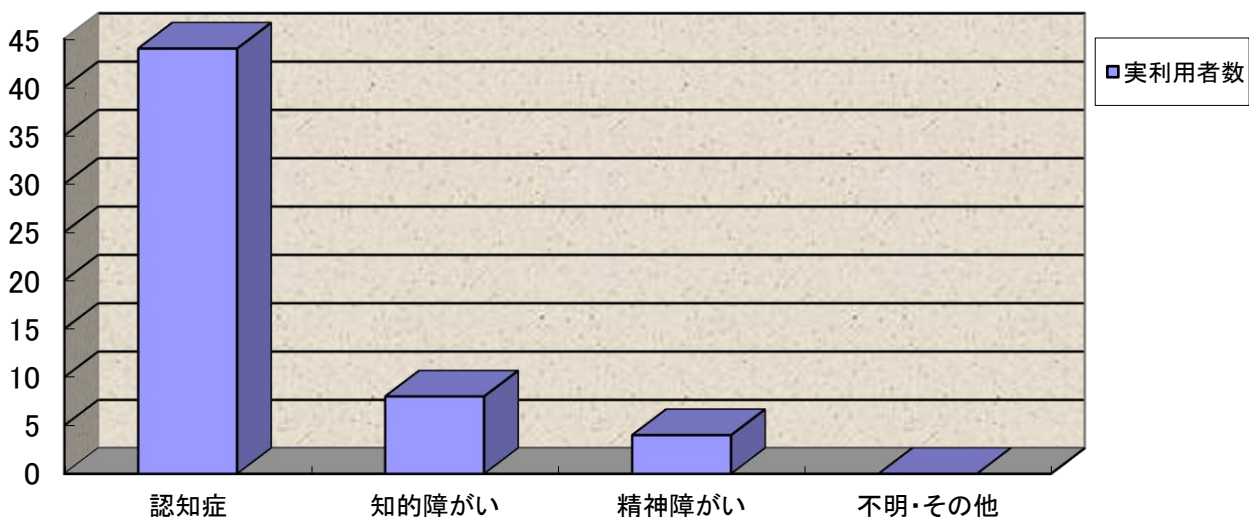
② 解約件数

	認知症		知的障がい		精神障がい		その他		合計	
	有料	生保	有料	生保	有料	生保	有料	生保	有料	生保
事業開始から 前年度まで	70	68	11	3	9	2	8	8	98	81
	138		14		11		16		179	
7年度	2	4	1	0	0	0	0	0	3	4
	6		1		0		0		7	
合計	72	72	12	3	9	2	8	8	101	85
	144		15		11		16		186	

③ 実利用者数

令和 8. 3. 31 現在

認知症		知的障がい		精神障がい		その他		合計	
有料	生保	有料	生保	有料	生保	有料	生保	有料	生保
11	33	6	2	1	3	0	0	18	38
44		8		4		0		56	

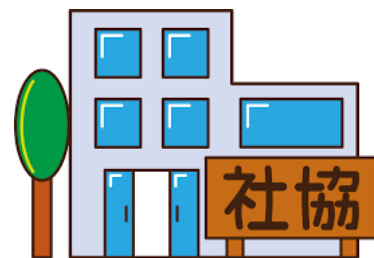


3 法人後見事業の実施

令和4年度から実施している法人後見事業については、新たに4件を受任した。4年度以降に受任した8件のうち1件が終了し7件となり、計11件について、身上保護や財産管理、家庭裁判所への報告等の後見業務を実施した。あわせて、市および三沢・上北広域権利擁護支援センターと連携を図りながら、判断能力が不十分な方々の権利を守り、生活を支える活動に取り組んだ。

○ 令和7年度の新規受任ケース

	類 型	審判確定日
1	後 見	令和7年 5月 2日
2	後 見	令和7年 5月 13日
3	保 佐	令和7年 10月 18日
4	補 助	令和7年 10月 29日



○ 受任状況（令和8年3月31日現在）

	類 型	審判確定日	申立人
1	保 佐	令和5年 2月 7日	三沢市長
2	保 佐	令和5年 4月 4日	三沢市長
3	保 佐	令和6年 8月 7日	三沢市長
4	後 見	令和6年 11月 30日	兄弟姉妹
5	保 佐	令和6年 12月 21日	三沢市長
6	後 見	令和7年 2月 4日	三沢市長
7	後 見	令和7年 3月 14日	親
8	後 見	令和7年 5月 2日	親 族
9	後 見	令和7年 5月 13日	三沢市長
10	保 佐	令和7年 10月 18日	三沢市長
11	補 助	令和7年 10月 29日	兄弟姉妹

○支援内容

①身上保護

- (ア) 医療に関する事項（診療契約、入院契約、医療費の支払い等）
- (イ) 住居の確保に関する事項（賃貸借契約、支払い等）
- (ウ) 施設の入退所および処遇に関する事項（契約、支払い等）
- (エ) 介護・生活維持に関する事項
- (オ) 教育・リハビリに関する事項
- (カ) 本人の心身の状況に関する見守り

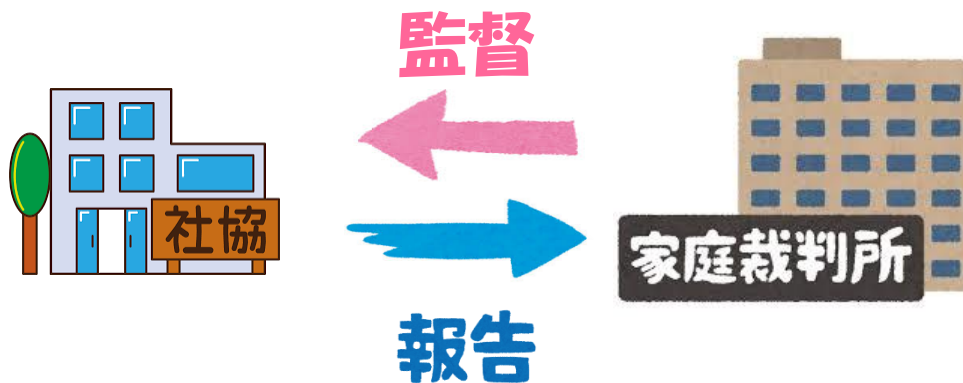
②財産管理

- (ア) 印鑑や預貯金の管理・保管
- (イ) 不動産の維持・管理
- (ウ) 保険金や年金などの受領
- (エ) 必要な経費の支出
- (オ) 生活資金捻出のための動産及び不動産の処分
- (カ) 遺産分割協議などの法律行為



③家庭裁判所への報告

- ・選任後の初回報告（資産調査により「財産目録」「収支予定表」提出）
- ・一年に1回の定期報告（「後見等事務報告書」「財産目録」「収支予定表」提出）



4 生活福祉資金貸付事業

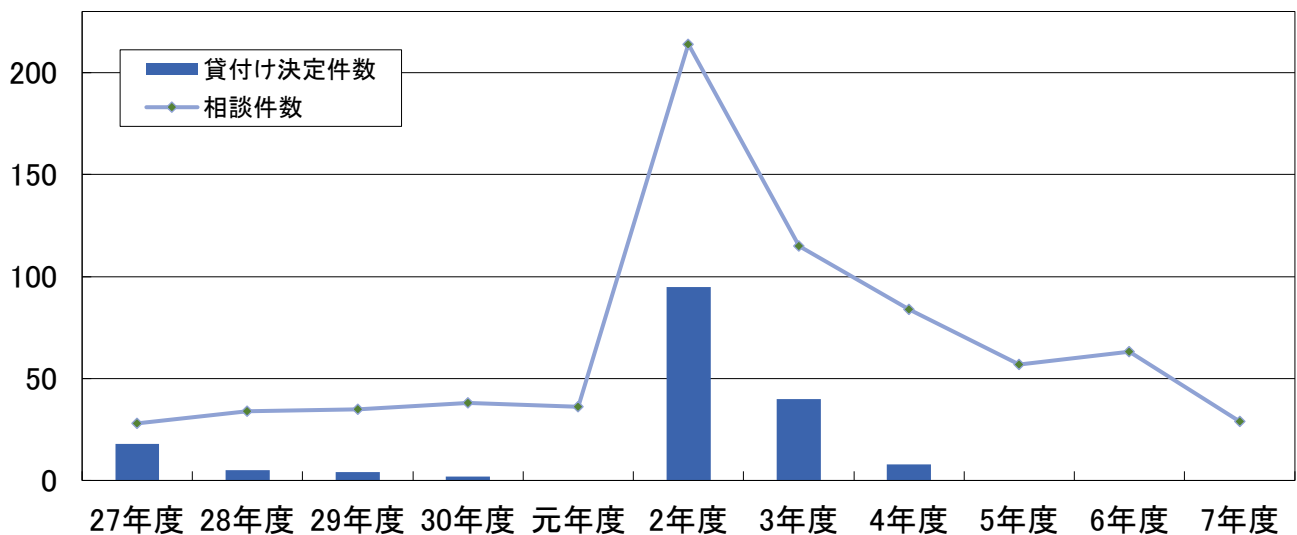
この事業は、低所得世帯・障がい者世帯・高齢者世帯を対象とし、資金の貸付とそれに伴う必要な相談支援を行うことにより、その世帯の自立と在宅福祉・社会参加の促進を図り、安定した生活を継続して営めるように支援する貸付制度であり、県社協が実施主体となっている。また、生活困窮者自立支援法に基づく各事業と連携し、効果的、効率的な支援を実施することにより、生活困窮者の自立の促進を図るものとなっている。

令和7年度においては、相談件数は新型コロナの流行前まで減少した。相談内容としては、借受人からは償還についての相談が多く、借受人以外では生活保護世帯からの相談や恒常的な生活費の不足の相談が多かった。また、借受世帯のフォローアップ支援として、生活状況の確認調査を行った。42名に調査票を送付し、10名から回答が得られ、必要があれば、電話や手紙で連絡をした。

丁寧な相談支援と迅速な対応に努めると共に、必要に応じて他機関や他制度を活用し困窮世帯の支援に取り組んだ。

■ 令和7年度 生活福祉資金相談状況

区 分		件 数 (前年度比)	内 訳
延べ相談件数		29件 (-34)	恒常的な生活費の不足 4件 借受中の資金の償還相談 7件 償還免除の相談 0件 失業等による生活費の相談 1件 生活保護世帯からの相談 6件 他機関へのつなぎ 2件 その他 9件 (必要書類の提出等)
内 訳	貸付決定	0件	
	貸付不承認決定	0件	
	申し込み非該当等	14件 (-5)	支出の見直し等助言を行い、必要に応じて他制度を活用し支援。



■ 令和7年度 償還完了件数 6件
 内訳：福祉資金 5件（内 緊急小口資金 5件）
 教育支援資金 1件

■ 令和7年度 償還免除件数 4件（緊急小口資金、総合支援資金）
 償還免除金額 1,331,919円
 免除理由：自己破産4件

■ 令和7年度 償還猶予件数 なし

■ 償還指導 滞納世帯への面接指導及び電話指導を行った。
 7件（借受人面接1件、連帯保証人面接1件、電話指導2件、債務代行者
 面接1件、来所なし2件）

■ 生活福祉資金貸付総額（令和8年3月31日現在）

- ・貸付件数 89件（前年度比 -23件）
- ・貸付合計 42,008,463円（前年度比 -3,489,270円）
- ・償還残高 39,051,141円（前年度比 -6,112,502円）

■ 償還率（令和7年4月～令和8年3月）

- | | |
|--------------------|-----------------------|
| ・償還計画額 11,766,383円 | ・償還計画額（特例） 5,514,530円 |
| ・償還実績額 2,124,390円 | ・償還実績額（特例） 733,010円 |
| ・償還率 18.05% | ・償還率（特例） 13.29% |
| ・償還免除額 0円 | ・償還免除額（特例） 0円 |
| ・償還免除率 0.00% | ・償還免除率（特例） 0% |

5 助け合い金庫貸付事業

令和7年度の貸付件数は前年度比2件増の6件、貸付額は76,000円増の126,000円。一方、償還件数は5件、償還額は96,000円となった。

前年度に比べ貸付額は増額となった。相談内容としては、「生活保護費支給までの生活費」や「年金受給日までの生活費」、また「就職が決まったが初回給料日までの生活費」といった相談であった。相談者から生活状況等について詳細な聞き取りを行い、貸付で対応するもの、あるいはフードバンクやしあわせネットワーク事業の現物支給で対応するものを精査し支援した。助け合い金庫による貸付対応したケースにおいても、現物支給との組み合わせの対応をすることで貸付額を減らし、償還が相談者の負担とならず早期に自立が図られるように努めた。

令和7年度貸付件数	6件
	貸付理由
	・生活保護費支給までの生活費 2件
	・年金支給日までの生活費 3件
	・給料日までの生活費 1件
令和7年度貸付金額	176,000円
	内訳
	・50,000円 2件
	・30,000円 1件
	・21,000円 1件
	・20,000円 1件
	・5,000円 1件

令和7年度償還件数	5件
	貸付年度
	・令和6年度貸付分 1件
	・令和7年度貸付分 4件
令和7年度償還金額	96,000円
	内訳
	・30,000円 1件
	・21,000円 1件
	・20,000円 2件
	・5,000円 1件

6 生活困窮者支援事業

① フードバンク事業

生活困窮者の自立支援を目的に、食料品の提供体制を整備した。食料品については、住民や市内の団体から直接寄せられたものに加え、県社協の善意銀行への寄贈品からの提供品を備えた。

各種事業において、失業等による生活困窮で食糧支援が必要と判断された相談者や、関係機関からの依頼に対して食料品の無償提供ができた。

○ 提供実績

提供実績	内 訳	提供した食品
30 件	困窮世帯 20 件 地域活動 10 件	白米、パックご飯、アルファ米（五目ご飯等）、乾麺、カップ麺、缶詰、ふりかけ、レトルト食品、お菓子 他



② 助け合いギフト券交付事業

生活に困窮し、逼迫した状態の相談者に対し、困窮世帯を支援する各種事業と併せて、それらの支援開始までの数日の食事を確保するために実施している。本会が後払いする方式で食品等を購入できるギフト券としており、在庫品を提供するフードバンクと比較して、世帯の状況やニーズに即した支援が可能となっている。

○支援件数 0 件

7 社会福祉法人の社会貢献活動「しあわせネットワーク」への加入による課題を抱えた世帯への支援の実施

青森県社会福祉協議会が実施する「しあわせネットワーク」に加入し、総合相談や経済的援助を通じて世帯の自立に向けた支援を行った。

○支援件数 6 件

支援内容：電気料金 4 件、固定電話料金 2 件、携帯電話料金 1 件、入学費用 1 件
(※1 件に対して複数の支援を行ったケースや生活課題に応じて、助け合い金庫及びフードバンクからの食料支援を併せて行った。)

8 準要保護児童生徒への歳末支援事業

準要保護児童・生徒に対し 1 人 2,000 円分の VISA ギフカードを、学校を通じて進呈した。なお、本事業は本年度をもって終了することとなった。

○要支援者 511 名 総額 1,022,000 円

Ⅲ 生活支援サービス部門

1 移送サービス事業の受託・運営事業の実施



(1) 高齢者移送サービス

○介護度4・5の方を対象に、リフト付き車両により市内の病院受診等の送迎を行った。月別の実績については以下のとおり。

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
病院受診	41	28	40	40	24	33	34	18	32	31	26	34	381
病院入退院	0	2	0	4	0	0	1	0	1	0	0	0	8
ショート入退所	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
施設入退所	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
転院	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
巡回審査等	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計件数	41	30	40	44	24	33	35	18	33	31	26	34	389
月毎の利用者数	17	11	13	15	11	14	15	7	15	12	12	15	--
現在の利用者数	17	21	23	27	28	28	29	30	33	35	35	35	35
稼働日数	13	14	14	17	12	10	13	8	12	12	9	10	144

(2) はまなす医療療育センター移送サービス

○八戸市の青森県立はまなす医療療育センターへの通所手段がない児童と保護者を対象に移送を行うものであるが、平成26年度から利用なし。

■令和7年度をもって三沢市からの事業委託が終了したことを受け、当会で実施してきた移送サービス事業も7年度末をもって終了となる。

2 配食サービス事業の受託運営事業の実施

市からの委託事業として、一人暮らし高齢者をはじめとする食事の支度が困難な方を対象に昼食の弁当を配達し、食生活の改善と健康増進を図り、併せて安否確認等の見守りを行った。

- ①配 送 ボランティアの協力により、3 コースに分かれて午前の配達と午後の回収を実施。令和7年度のボランティア活動者は5名であったが、ボランティアが活動できない日は職員が対応した。
- ②料 金 1食 525 円。そのうち本会では、共同募金の配分金を活用して 25 円を助成し、利用者からは 500 円の負担をしてもらう。
- ③実 施 日 月～金の平日の昼食として実施。ただし、12月31日には1食 1,000 円のおせち弁当を配達した。
- ④利 用 者 概ね 65 歳以上の単身高齢者を対象とし、高齢者夫婦世帯や日中独居の高齢者も利用している。
- ⑤安 否 確 認 弁当を届けながら話し相手や相談対応、服薬確認を行い、利用者の様子の変化等を観察し、必要があれば関係機関との連絡調整等を行った。個々の病状や生活環境に配慮した対応を心がけた。

○ 月 別 実 績

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合 計	前年 度比
利用者数	50	51	46	46	45	45	46	47	47	50	44	47	78人	+4
日 数	21	20	21	22	20	20	22	18	20	19	18	21	242	-1
配 食 数	577	531	566	571	524	505	583	488	561	532	458	559	6455	-140
ボラ人数	4	4	4	4	4	4	5	4	4	5	5	5	5	0
ボラ日数	47	44	40	50	33	39	55	43	46	47	44	49	537	+39

※利用者数・ボラ人数の合計は、年度登録を記載。



メニュー例・ごはん・ニラと卵のすまし汁・天ぷら盛合せ
・白菜ともやしのごま和え・漬物・杏仁豆腐

3 日常生活用具貸与事業

電動ベッド、手動ベッド、車椅子の保有台数および貸出状況については下記の表にまとめた内容となっている。ベッドの利用率は電動・手動ともに90%を超えており、高い利用率となっている。また、老朽化で貸出できない車椅子2台については、廃棄処分とした。

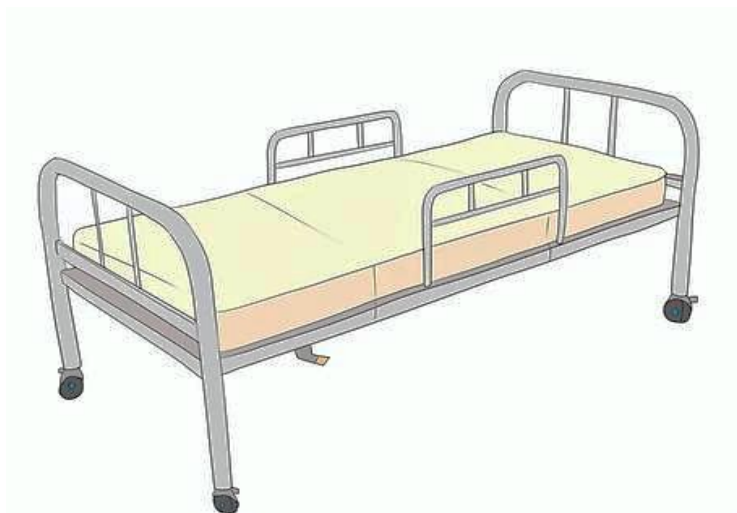
令和7年度 貸出し・保有実績表（R8年3月末現在）

電動ベッド	
保有台数	25台
貸出件数	24件
在庫数	1台
利用率	96%

手動ベッド	
保有台数	29台
貸出件数	27件
在庫数	2台
利用率	93%

車椅子	
保有台数	63台
貸出件数	56件
在庫数	7台
利用率	89%

令和7年度廃棄台数	
電動ベッド	0台
手動ベッド	0台
車椅子	2台



4 歳末支援事業の実施による地域福祉の充実

共同募金歳末たすけあい助成を財源に以下のとおり実施した。

(1) 生活困窮世帯支援事業は該当する相談がなかった。

(2) 福祉団体活動支援事業団体 【別表 2】 総額 380,905 円

- ①三沢手話サークルありんこ
- ②三沢地区更生保護女性会
- ③お助けマンクラブ
- ④ワークランドつばさ利用者自治会「ウイング」
- ⑤障害者地域生活支援センター ぴあ利用者の会
- ⑥母子寡婦福祉連合会
- ⑦三沢ろう協会



【母子寡婦福祉連合会】



【三沢地区更生保護女性会】



【三沢手話サークルありんこ】



【お助けマンクラブ】

(3) NHK歳末たすけあい運動との協働による支援事業

青森県共同募金会とNHKへの配分申請により、市内在住の85歳以上の高齢者のうち、近隣市町村に親族が居住していない方に「おせち料理」を購入し、地区担当民生委員の協力を得て大晦日に配達した。

22人 総額 44,000円

【別表 2】

令和 7 年度 歳末たすけあい助成事業（福祉団体）助成明細

助 成 先	事 業 内 容	助 成 額
三沢手話サークルありんこ	手話サークルありんこクリスマス会 12月16日 三沢市総合社会福祉センター	48,430 円
三沢地区更生保護女性会	会員研修及び交流会 1月14日 三沢市総合社会福祉センター	50,000 円
お助けマンクラブ	親子餅つき会 1月24日 松ヶ丘・自由ヶ丘地区コミュニティ 集会施設	50,000 円
ワークランドつばさ 利用者自治会「ウイング」	ワークランドつばさ「ウイング年末交流会」 12月26日 ワークランドつばさ事業所内食堂	50,000 円
障害者地域生活支援センター ぴあ利用者の会	ぴあ三沢クリスマス会 12月20日 グランヒルつたや	50,000 円
母子寡婦福祉連合会	親睦料理教室 12月19日 松園町公園集会所	10,475 円
三沢ろう協会	手話奉仕員スキルアップ支援講座 1月8日～1月29日 三沢市総合社会福祉センター	50,000 円
合計 7 件		308,905 円

IV 受託施設・運営施設サービス部門

1 就労継続支援 B 型事業所ワークランドつばさの設置運営

→別冊事業報告書のとおり

2 指定管理者制度に基づく児童館（センター）の運営 及び岡三沢児童クラブの受託運営

→別冊事業報告書のとおり

3 4 館・1 クラブ合同による総合的運営事業

→別冊事業報告書のとおり

4 指定管理者制度に基づく「いきいきデイセンター」の管理運営

(1) 受託期間

令和 5 年 4 月 1 日から令和 10 年 3 月 31 日（5 年間）

(2) 事業内容

①受託事業（三沢市いきいきデイセンター設置条例に規定する業務）

- ・事業内容：介護予防、食事・入浴の提供、健康・生活相談、その他
- ・事業対象者：65 歳以上の介護認定の非該当の方
- ・利用条件：週 2 回まで利用（月～金曜日）、1 日の定員 25 名
- ・利用料：500 円（食費の実費分）

②自主事業（サロンかだれ家(や)）

- ・室内ゲーム中心に高齢者の集いの場として実施
- ・実施は月 2 回（原則第 1・3 金曜日の午前中、参加料：300 円）

(3) 事業結果 【実施期間：令和7年4月1日～令和8年3月31日】

①受託事業（三沢市いきいきデイセンター）

利用人数

（単位：人）

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計
日数	21	20	21	22	20	20	22	18	20	19	18	21	242
延べ人数	196	183	212	227	176	200	211	185	212	203	222	256	2,483

利用開始：30名、利用中止：17名、年度末時点の利用登録者：68名

（週2回利用者11名含む）

利用者数：今年度は新規登録者が30名増え、利用中止者は17名となった。これにより、年度末時点の登録者数は55名から68名となり13名増加した。また、総利用者数は昨年度の1,962人から2,483人へと増加し、前年比で521人の増となった。登録者数・利用者数ともに増加しており、全体として利用状況は拡大傾向にある。

【いきいきデイセンターの過ごし方】

9：30 受付・健康チェック

10：00 入浴・自由活動

11：30 誤嚥防止体操（パタカラ体操など）

11：45 昼食

12：30 自由活動（カラオケ・トランプなど）

13：30 レクリエーション（介護予防体操・ボッチャなど）

14：30 自由活動・帰宅

※この他、季節の行事を楽しむ日もあります。



<昼食提供例>

【いきいきデイセンターの様子】



<レクリエーション（競技大会）>



<児童館交流会>



<からだの調子をととのう会>



<お花見の様子>

②自主事業（サロンかだれ家）

令和6年度より第1・第3金曜日の月2回開催としているが、今年度も同体制で事業を継続した。麻雀の習得を希望する女性を中心に新規参加者が増加し、総参加人数は373名から430名へと57名増加した。参加希望者の増加に伴い、麻雀卓は前年度の3卓から5卓へ増設した。

さらに、昨年度に引き続き、健康麻雀およびニュースポーツゲームの成績をポイント化し、四半期ごとの個人表彰および年間総合成績の表彰を実施した。これらの取り組みは参加者の継続参加の動機づけとなり、「高齢になっても評価される機会があることが励みになる」との声も聞かれた。

【サロンかだれ家 スケジュール】

8:45～	9:00～	9:15～	10:30～	10:40～	11:30
受付	挨拶・朝の歌 ラジオ体操	活動 (オセロ・トランプ・麻雀等)	休憩 (10分)	活動②は自由参加 (下記の通り)	解散

【実施状況】

	実施日	参加人数（男性：女性）	内容
1	4月4日	19名（8名：11名）	麻雀、花札、ボッチャ、冬季及び年間表彰
2	4月19日	17名（7名：10名）	麻雀、花札、トランプ、的当て
3	5月2日	20名（7名：13名）	麻雀、花札、トランプ、シャッフルボード
4	5月16日	16名（9名：7名）	麻雀、トランプ、シャッフルボード
5	6月6日	22名（10名：12名）	麻雀、トランプ、ラダーゲッター

6	6月20日	17名(10名:7名)	麻雀、トランプ、輪投げ
7	7月4日	18名(8名:10名)	麻雀、花札、トランプ、ボッチャ、春季表彰式
8	7月18日	23名(10名:13名)	麻雀、花札、トランプ、モルック
9	8月1日	23名(10名:13名)	麻雀、花札、ゲートボール
10	9月5日	21名(7名:14名)	麻雀、花札、ボッチャ
11	9月19日	19名(7名:12名)	麻雀、花札、モルック
12	10月3日	20名(8名:12名)	麻雀、トランプ、eスポーツ(ボウリング、 夏季表彰式)
13	10月17日	21名(8名:13名)	麻雀、トランプ、eスポーツ(ボウリング)
14	11月7日	19名(9名:10名)	麻雀、トランプ、eスポーツ(ボウリング)
15	11月21日	20名(8名:12名)	麻雀、トランプ、eスポーツ(ボウリング)
16	12月5日	21名(9名:12名)	麻雀、トランプ、ボッチャ
17	12月19日	24名(10名:14名)	麻雀、トランプ、ゲートボール
18	1月16日	20名(9名:11名)	麻雀、トランプ、ボッチャ、秋季表彰式
19	2月6日	22名(8名:14名)	麻雀、トランプ、モルック
20	2月20日	25名(9名:16名)	麻雀、トランプ、スカットボール
21	3月6日	23名(9名:14名)	麻雀、トランプ、ボッチャ
開催 21回 参加人数 延べ 430名			

【自主事業：サロンかだれ家の様子】



<朝の歌の様子>



<健康麻雀で楽しむ様子>



〈各種目の表彰〉



〈eスポーツ（ボウリング）〉

(4) 事業運営について

- ・介護予防施設としての機能を果たすため、ニュースポーツ、脳トレ、eスポーツ等の環境整備を行い、高齢者の能力維持に向けた取り組みを推進した。
- ・今年度は大規模な修繕は実施しなかったものの、施設設備の老朽化が進んでいる箇所が確認されており、今後一定の修繕が必要となる見込みである。また、消防点検で指摘された事項については改善が求められており、市担当課と協議を継続していく。



V 法人運営部門

1 理事会・評議員会・部会・委員会の開催

理事会 3 回、評議員会 2 回、監査会 1 回、地域福祉部 1 回、表彰審査委員会 1 回を開催して事業を進めた。

→ 「 2 運営 」 (P.5) 参照

2 社協会員、並びに賛助会員の募集・拡大による、自主財源の確保

○社協会員制度の推進

正会員：町内会等を通じて 1 世帯あたり 1 口 500 円の会費納入を依頼。協力依頼のため『令和 7 年度社協会員加入推進事業・年末年始町内会活動支援事業説明会』を開催した。その結果、令和 7 年度の会費実績は合計金額 3,171,600 円となり、前年度に比べて世帯数では 495 世帯減少し、183,400 円の減額となった。

⇒ 社協会員加入推進事業・年末年始町内会活動支援事業説明会
11 月 11 日(火) 三沢市総合社会福祉センター

特別会員：理事・監事 5,000 円、評議員 3,000 円。社協役員を対象とした制度。

賛助会員：個人会員 1 口 5,000 円、団体・法人会員 1 口 10,000 円。令和 7 年度は個人会員 5、団体・法人会員 15 となった。

特別賛助会員：平成 26 年度から設けた会費制度として、一週間以上の日常生活用具(ベッド・車椅子等)借用者を対象とした特別賛助会員制度は、26 件 16,000 円の会費収入となった。

⇒ 参 考 【別表 3】三沢市社会福祉協議会賛助会員一覧表 (P.49)

【別表 4】令和 7 年度三沢市社会福祉協議会会費納入町内会一覧
(P.50)

3 愛の輪基金の積立及び管理運用

(1) 愛の輪基金の強化・運用

① 愛の輪基金の造成・管理の状況について ⇒ 【別表 5・6】のとおり

② 果実の活用について

令和 6 年度末から金利が徐々に上昇したことに伴い、令和 7 年度の預金利息は 48,835 円、国債の運用益と合わせて 328,835 円の果実を得ることができた。

その果実を活用した事業の実施については、三沢市民に地域福祉活動の啓発活動に繋がる取り組みを行う『社協まつり』に使うこととした。

○基金の利息

種 類	件 数	額面総額	利息総額
定期預金	7 件	50,000,000 円	38,890 円
普通預金	1 件	5,422,277 円	9,945 円
国 債	1 件	20,000,000 円	280,000 円

③ 積立について

⇒ 愛の輪基金積立事業として 514,322 円を積立金とした。

(2) 寄附金の活用

令和 7 年度の寄附は、50 万円までは愛の輪基金へ繰り入れ、超えた分は原則一般財源として「法人運営事業経理区分」で受け入れた。その結果、年間寄附金額 646,322 円のうち、132,000 円(個人 1 件、団体 2 件)を一般財源として活用した。

(3) その他寄附金

令和 6 年度末に社協入り口に設置していたコピー機は撤去したが、必要に応じてボランティア団体等のコピー機利用に対応し、コピー機利用寄付は継続した。

その他、ワークランドつばさ・児童館等の行事支援や、生活困窮事業への指定寄附等を受け入れた。

・雑 収 入 コピー機利用寄附	10,000 円
・指 定 寄 附 11 件	480,000 円

4 財務管理の適正化促進

物価高騰の中、全セクションが経費節減に努め適正な予算執行を実施すると共に法令や社会福祉法人会計基準を遵守し、経理規程に基づき会計責任者および出納責任者の管理のもと資金収支については複数チェックによる内部牽制を進めた。

三沢市社会福祉協議会賛助会員一覧表

	会員 番号	氏 名	申 込 日	会員 番号	団 体 ・ 法 人 名	申 込 日
1	028	高 橋 博 美	H13.03.26	025	財団法人 三沢畜産公社	H12.06.30
2	033	高 松 朝 子	H14.04.11	027	三沢陶韻クラブ	H12.12.08
3	051	松 橋 信 子	H23.09.29	032	株式会社 東北企画	H13.05.16
4	055	福 田 和 男	H26.12.09	036	三沢市商工会	H15.04.10
5	056	宮 崎 倫 子	H27.03.25	037	株式会社 苫米地商店	H15.04.10
6	057	宮 野 楠 見	H28.09.27	039	有限会社 つたや会館	H15.04.10
7	059	福 田 妙 子	R01.7.24	040	株式会社 中屋敷建設	H21.09.18
8				049	NPO 法人 障害者地域生活支援センター ぴあ	H24.04.24
9				052	有限会社 ループ	H24.08.01
10				053	株式会社 三沢警備保障	H26.06.16
11				054	株式会社 下久保建材店	H26.06.16
12				058	社会福祉法人 希望	H29.05.12
13				060	合同会社ビードル産直市場	R01.10.24
14				061	フリーメイソン青森ロッジNo.10	R04.08.05
15				062	瑞泉寺	R07.11.14
		個人会員 7			団体・法人会員 15	

【別表4】

令和7年度 三沢市社会福祉協議会会費納入町内会一覧

No	町内会名	加世帯数	会費実績	納入月日	No	町内会名	加世帯数	会費実績	納入月日	No	町内会名	加世帯数	会費実績	納入月日
1	春日台一丁目	110	55,000	12/18	41	桜町二丁目	56	28,500	1/27	78	堀口	53	26,500	12/24
2	春日台二丁目	70	35,000	11/25	42	桜町三丁目	25	12,500	11/19	79	堀口一丁目	80	24,000	11/21
3	春日台三丁目	117	58,500	11/25	43	桜町団地	62	31,000	11/27	80	堀口団地			
4	春日台四丁目	24	12,000	12/3	44	桜町官舎	30	3,000	10/28	81	松ヶ丘	200	40,000	12/11
5	古間木一丁目	37	18,500	12/5	45	飲食街				82	自由ヶ丘	78	39,000	11/13
6	古間木二丁目	110	55,000	2/2	46	若葉会	24	5,000	11/4	84	泉	37	18,500	1/5
7	朝日台				47	松原町	103	10,000	12/22	85	南山	200	100,000	1/5
8	古間木団地				48	美野原一丁目	140	40,000	3/2	86	深谷			
9	ひばりヶ丘団地	90	45,000	11/25	49	美野原二丁目	77	38,500	12/4	87	日の出	84	42,000	2/2
10	本町一丁目	18	9,000	12/11	50	美野原三丁目	82	41,000	12/15	88	大津	271	85,000	12/11
11	駅前	22	11,000	12/8	51	栄町	120	60,000	11/18	89	さつきヶ丘	164	82,000	11/19
12	本町三丁目	10	5,000	12/3	52	東町	233	116,500	11/26	90	浜三沢	149	74,500	1/13
13	本町四丁目	43	21,500	12/15	53	南町	170	30,000	12/4	91	三川目	166	83,000	12/17
14	薬師町一丁目	42	21,000	11/14	54	緑町	84	42,500	12/8	92	鹿中	117	58,300	12/22
15	薬師町二丁目	32	16,000	1/7	55	緑町一丁目	47	23,000	10/6	95	淋代	190	76,000	1/19
16	千代田町	171	40,000	1/23	56	幸町一丁目	60	30,000	12/4	96	細谷	53	26,500	10/20
17	新町一丁目	17	8,500	12/11	57	幸町二丁目				97	六川目	164	82,000	1/8
18	新町二・三・四丁目	147	74,500	12/23	58	幸町三丁目	48	20,000	12/18	98	織笠	83	41,500	12/8
19	大町第一	70	35,000	12/8	59	基地従業員宿舍自治会				99	塩釜	135	67,500	1/15
20	大町第二	28	14,000	12/10	60	平畑66	114	57,000	12/22	100	新森	81	40,500	11/26
21	大町第三	37	18,500	1/29	61	平畑一丁目				102	根井	40	20,000	11/28
22	大町第四	35	20,000	1/26	62	平畑二丁目	20	10,000	3/11	103	朝日	19	9,500	3/6
23	大町第一特借				63	平畑団地				104	高野沢	24	12,000	12/18
24	大町第二特借				64	本岡三沢	92	44,000	11/26	105	谷地頭	77	38,500	12/4
25	松園町一丁目	126	30,000	12/19	65	下久保	200	70,000	1/13	106	富崎	15	7,500	12/4
26	松園町二丁目	68	34,500	1/14	66	岡三沢四、五丁目				107	八幡	14	7,000	1/20
27	松園町すみれ	15	<u>9,000</u>	<u>11/17</u>	67	岡三沢六丁目	60	10,000	12/22	108	越下	13	6,500	10/31
28	花園町	86	10,000	12/1	68	岡三沢八丁目	66	33,000	12/8	109	泉町第二	34	17,000	12/25
29	西花園町	147	70,000	11/27	69	岡三沢一丁目	14	7,000	11/26	110	清水	5	<u>2,500</u>	<u>2/2</u>
30	上久保	213	50,000	11/25	70	梢町	35	17,500	10/10	111	虹ヶ丘			
31	第一中央商店街	10	5,000	12/25	71	東岡三沢	230	115,000	1/16	112	岡三沢七丁目	45	23,000	11/28
32	中央町一丁目				72	木崎野	138	69,000	2/2	113	前平	20	12,500	12/24
33	中央町二丁目	28	14,000	12/2	73	後久保特借	20	10,000	3/9	114	南ニュータウン	98	49,000	2/13
34	中塩通り	11	5,500	11/18	74	上屋敷	49	24,500	12/10	115	空港通り	10	3,000	12/24
36	一二三街	11	5,500	2/2	75	駒沢	34	17,000	12/17	116	前平西	10	5,000	12/16
39	銀座連合	143	30,000	11/21	76	こがね町	110	55,000	12/15					
40	桜町一丁目	20	10,000	3/6	77	北園	174	34,800	11/14					
	小計	2,108	846,500			小計	2,717	1,105,300			小計	2,729	1,219,800	
											合計	7,554	3,171,600	

※ 令和8年3月31日までの受付分を記載しております。

※ 会費実績・納入月日の下線は、複数回での納入であり、一番最後の月日を記載しております。

愛の輪基金積立事業「年度別積立金一覧」

【別表5】

区分 年度	一般寄附金	雑収入 (コピー機寄附等)	受取利息・ 配当金収入	一般会計か らの繰入金	法人運営事業 等での活用分	合 計
平成元年度 ～平成11年度	23,405,251	139,131	4,485,376	22,484,895	0	50,514,653
平成12年度	2,884,225	41,754	72,792	0	100,000	2,898,771
平成13年度	3,402,631	71,735	80,186	0	100,000	3,454,552
平成14年度	2,264,773	75,919	26,644	0	1,100,000	1,267,336
平成15年度	2,082,705	89,332	15,347	0	450,000	1,737,384
平成16年度	1,694,894	88,061	15,383	0	250,000	1,548,338
平成17年度	1,776,128	141,251	15,363	0	250,000	1,682,742
平成18年度	1,074,998	133,241	20,876	0	20,000	1,209,115
平成19年度	658,989	103,916	250,106	0	386,600	626,411
平成20年度	916,050	124,385	430,632	0	555,017	916,050
平成21年度	711,944	86,864	288,580	0	309,000	778,388
平成22年度	548,365	71,627	110,404	0	182,000	548,396
平成23年度	518,978	84,779	42,859	0	115,000	531,616
平成24年度	629,940	88,698	23,853	0	120,000	622,491
平成25年度	506,814	59,899	12,969	0	0	579,682
平成26年度	756,223	69,015	23,664	0	280,000	568,902
平成27年度	524,686	47,049	17,554	0	70,000	519,289
平成28年度	518,452	47,000	18,133	0	65,000	518,585
平成29年度	511,720	33,000	10,059	0	50,000	504,779
平成30年度	516,890	36,000	6,527	0	50,000	509,417
令和元年度	524,664	25,000	7,017	0	45,517	511,164
令和2年度	490,530	24,000	7,039	0	66,039	455,530
令和3年度	551,317	17,000	4,386	0	200,000	372,703
令和4年度	511,847	26,507	141,538	0	0	679,892
令和5年度	519,492	29,303	281,041	0	0	829,836
令和6年度	527,189	25,224	283,597	0	281,677	554,333
令和7年度	514,322	10,000	328,835	0	286,000	567,157
合 計	49,544,017	1,789,690	7,020,760	22,484,895	5,331,850	75,507,512
今年度分 の 説 明	22件 別表6の通り	コピー機寄附	普通預金・定期 預金・国債利子			

年度別寄附状況月別一覧表(8ヵ年比較表)

令和8年3月31日現在

平成30年度					平成31年度					令和2年度					令和3年度								
月別	寄附金額	件数	内訳			月別	寄附金額	件数	内訳			月別	寄附金額	件数	内訳			月別	寄附金額	件数	内訳		
			個人	法人	団体				個人	法人	団体				個人	法人	団体				個人	法人	団体
4	50,000	1		1		4	53,035	3	2	1		4	50,000	1		1		4	70,000	2	1	1	
5						5	30,000	2	1		1	5	44,248	2	1	1		5	22,578	2	1		1
6	12,000	2	1		1	6	19,760	3	2		1	6	23,000	2	2			6	2,300	1	1		
7						7	38,941	3	1		2	7	10,000	1	1			7	64,110	5	4		1
8	21,890	2	2			8	4,175	2	2			8						8	13,150	1			1
9						9	17,897	2			2	9	22,000	2	2			9	1,900	1	1		
10	423,000	5	2		3	10	139,311	8	2		6	10	44,142	3	2		1	10	41,000	5	4		1
11	10,000	1			1	11	16,045	3	1		2	11	2,000	1	1			11	199,279	4	2	1	1
12						12	205,500	5	2		3	12	195,000	8	4		4	12	130,000	3	1		2
1						1						1	30,000	1	1			1					
2						2						2	68,140	4	1		3	2					
3						3						3	2,000	1	1			3	7,000	2	2		
合計	516,890	11	5	1	5	合計	524,664	31	13	1	17	合計	490,530	26	16	2	8	合計	551,317	26	17	2	7

令和4年度					令和5年度					令和6年度					令和7年度								
月別	寄附金額	件数	内訳			月別	寄附金額	件数	内訳			月別	寄附金額	件数	内訳			月別	寄附金額	件数	内訳		
			個人	法人	団体				個人	法人	団体				個人	法人	団体				個人	法人	団体
4	101,347	3	1	2		4	200,000	4	2	1	1	4	50,000	1		1		4	80,000	2		1	1
5	130,000	2	1		1	5	22,808	3	3			5	36,600	2	1		1	5					
6						6						6	3,226	1			1	6	10,000	1	1		
7	16,500	1	1			7	20,338	1			1	7	314,363	3		1	2	7	19,999	1			1
8	224,000	4	3		1	8	57,278	4	4			8						8					
9	10,000	1	1			9	16,068	3	2	1		9	20,000	2	2			9	59,750	3	1		2
10	30,000	1			1	10	103,000	4	1		3	10	103,000	4			4	10	60,000	2			2
11						11	100,000	1	1			11						11	80,000	5	2	1	2
12						12						12						12	170,000	5	1	1	3
1						1						1						1	14,573	2	1		1
2						2						2						2	20,000	1			1
3						3						3						3					
合計	511,847	12	7	2	3	合計	519,492	20	13	2	5	合計	527,189	13	3	2	8	合計	514,322	22	6	3	13

5 広報活動の充実

(1) 社協だよりによる情報発信

○主な掲載記事

令和7年 5月1日付 第241号	いきいきデイセンター・収集ボランティア・事業計画・予算 他
令和7年 7月1日付 第242号	安心電話・事業報告・決算報告 他 ※新コーナー「生活支援コーディネーターが見つけた！集いのわ」開始
令和7年 8月1日付 第243号	配食サービス・地域きずな座談会報告 他
令和7年 9月1日付 第244号	社協まつり・ボラ連だより 他
令和7年10月1日付 第245号	地域きずな生活支援体制整備事業・募金会だより 他
令和7年11月1日付 第246号	市民福祉大会・社協まつり報告・募金会 他
令和8年 1月1日付 第247号	市民福祉大会報告・青森県社会福祉大会報告 他
令和8年 2月1日付 第248号	いきいきサポーター養成講座・生活福祉資金 他
令和8年 3月1日付 第249号	年末年始支援事業報告・ボラ保険 他

○配布先

- ・町内会毎戸配布
- ・賛助会員へ送付
- ・公共機関や学校、関係団体へ送付
- ・ホームページに掲載

(2) ホームページによる情報発信

ホームページURL <http://misawa-shakyo.jp>

デザインを一新し、必要な情報にアクセスしやすいレイアウトにするとともに、各事業の紹介や社協だよりの掲載による広報活動の推進に努めた。法人の現況報告等についても適宜更新し、最新の情報提供、発信に取り組んだ。

(3) マスコットキャラクター「はとまる」の活用による社協活動の周知

社協だよりに掲載したほか、様々な機会をとらえて「はとまる」を活用し、事業周知を図った。



6 研修会の実施・参加等による役職員の資質の向上

(1) 令和7年度 青森県社会福祉協議会地域福祉課所管事業説明会

令和7年4月10日(木) オンライン参加

主 催：青森県社会福祉協議会

参加者：渡辺・種市・白銀・石倉・蛭名・久保田

(2) ボランティア市民ネットワークあおもりリモート会議

令和7年4月23日(木) オンライン参加

主 催：NPO 法人なんぶねっと

参加者：渡辺・種市・蛭名・久保田・ボラ連2名

(3) 令和7年度 青森県生活支援コーディネーター養成研修【基礎編】

令和7年4月24日(木) 県民福祉プラザ

主 催：青森県社会福祉協議会

参加者：渡辺・種市・白銀・蛭名

(4) 令和7年度 青森県生活支援コーディネーター養成研修【基礎編】

令和7年4月25日(金) オンライン参加

主 催：青森県社会福祉協議会

参加者：渡辺・種市・白銀・石倉・蛭名

(5) 令和7年度 第1回基幹的社協等連絡会議

令和7年4月30日(水) 県社協

主 催：青森県社会福祉協議会

参加者：種市・石倉

(6) 令和7年度「青森しあわせネットワーク」活動説明会

令和7年5月14日(水) オンライン参加

主 催：青森県社会福祉協議会

参加者：種市・白銀・蛭名

(7) 令和7年度 郡市町村社協局長会議

令和7年5月19日(月) アピオあおもり

主 催：青森県社会福祉協議会

参加者：山崎

- (8) 令和7年度 日常生活自立支援事業専門員・生活支援員研修会
令和7年5月23日(金) オンライン参加
主 催：青森県社会福祉協議会
参加者：白銀・石倉・支援員2名
- (9) 令和7年度 青森県市町村社会福祉協議会連絡会総会及び社協トップセミナー
令和7年5月30日(金) 観光物産館アスパム
主 催：青森県市町村社会福祉協議会連絡会 参加者：山崎
- (10) 社会福祉法人運営の基本セミナー
令和7年6月13日(金) オンライン参加
主 催：青森県社会福祉協議会
参加者：法量・田中・小泉
- (11) 市町村連携システムに係る操作説明会
借受世帯の債権整理とフォローアップ支援に係る説明会
令和7年6月30日(月) オンライン参加
主 催：青森県社会福祉協議会
参加者：渡辺・白銀・石倉
- (12) 青森県市町村社会福祉協議会連絡会 令和7年度第1回市部会
令和7年7月9日(水) 県民福祉プラザ
主 催：青森県市町村社会福祉協議会連絡会 参加者：山崎
- (13) 令和7年度 第1回青森県生活支援コーディネーター養成研修企画委員会
令和7年7月17日(月) オンライン参加
主 催：青森県社会福祉協議会 参加者：渡辺
- (14) 令和7年度 日常生活自立支援事業関係機関連絡会議
令和7年8月25日(月) オンライン参加
主 催：青森県社会福祉協議会
参加者：種市・石倉

- (15) 令和7年度 高齢者権利擁護研修会
令和7年10月17日(月) オンライン参加
主 催：青森県社会福祉協議会 参加者：石倉
- (16) 令和7年度 青森県生活支援コーディネーター養成研修【展開編】
令和7年9月30日(火) ねぶたの家ワ・ラッセ
主 催：青森県社会福祉協議会
参加者：渡辺・白銀・蛭名
- (17) 福祉資金貸付事業のデジタル化に関する説明会
令和7年10月7日(月) オンライン参加
主 催：青森県社会福祉協議会 参加者：白銀
- (18) 令和7年度 市部会「社協DX勉強会」
令和7年10月8日(水) ねぶたの家ワ・ラッセ
主 催：青森県市町村社会福祉協議会連絡会 参加者：山崎
- (19) 令和7年度 生活福祉資金貸付事業担当者研修会
令和7年11月17日(月) 観光物産館アスパム
主 催：青森県社会福祉協議会
参加者：白銀・石倉
- (20) 上北郡社会福祉協議会災害ボランティアセンター設置運営研修会兼
令和7年度 青森県災害ボランティアコーディネーター連携研修
令和7年11月20日(木)～21日(金) 東北町北総合運動公園
主 催：青森県社会福祉協議会・上北郡社会福祉協議会
参加者：白銀・蛭名
- (21) 上十三社会福祉協議会職員連絡会研修会
令和7年11月28日(金) 小川原湖交流センター
主 催：上十三社会福祉協議会職員連絡会
参加者：法量・石倉

(22) 令和7年度 市部会「社協ボランティアセンターのこれからを考える勉強会」

令和7年12月5日(金) リンクモア平安閣

主 催：青森県市町村社会福祉協議会連絡会

参加者：山崎・渡辺

(23) ボランティア市民活動ネットワークあおもりブロック代表会議

令和7年12月17日(水) オンライン参加

主 催：ボランティア市民活動ネットワークあおもり

参加者：渡辺・種市・蛭名・久保田・ボラ連1名

(24) 地域のお宝発表会、青森県 SC 情報交換会

令和7年12月18日(木) 県観光物産館アスパム

主 催：青森県社会福祉協議会

参加者：渡辺・種市・白銀・蛭名・生活支援コーディネーター6名

(25) 令和7年度 第2回基幹的社協等連絡会議

令和7年12月23日(火) アピオあおもり

主 催：青森県社会福祉協議会

参加者：種市・石倉

(26) 経営者支援セミナー（労務管理研修会）

令和8年1月21日(水) オンライン参加

主 催：青森県社会福祉協議会

参加者：山崎・田中・小泉・施設長6名

(27) 経営者支援セミナー（ハラスメント防止研修会）

令和8年1月23日(金) オンライン参加

主 催：青森県社会福祉協議会

参加者：山崎・法量・渡辺・田中・施設長5名

(28) 法改正対応！雇用管理改善セミナー（カスハラ対策、女性活躍推進法等）

令和8年2月5日(金) オンライン参加

主 催：青森県社会福祉協議会

参加者：山崎・法量・小泉

(29) あおもりフードバンク連携強化勉強会

令和8年1月14日(水) オンライン参加

主 催：青森県社会福祉協議会 参加者：蛭名

(30) 青森しあわせネットワーク令和7年度推進会議

令和8年2月9日(月) オンライン参加

主 催：青森県社会福祉協議会・社会福祉法人経営者協議会

参加者：白銀・石倉・蛭名

(31) 災害福祉支援に関する関係者説明会

令和8年2月13日(金) オンライン参加

主 催：青森県社会福祉協議会

参加者：山崎・渡辺

(32) 青森県市町村社会福祉協議会 令和7年度地域福祉部会

住民主体の地域福祉活動・地域づくり勉強会

令和8年2月19日(木) オンライン参加

主 催：青森県市町村社会福祉協議会連絡会 参加者：渡辺

(33) 令和7年度「うらしま太郎」インストラクター養成研修

令和8年2月19日(木) オンライン参加

主 催：長寿社会文化協会 参加者：白銀

(34) 令和7年度 成年後見事業研修会

令和8年3月12日(木) オンライン参加

主 催：青森県市町村社会福祉協議会連絡会

参加者：種市・白銀・石倉

(35) 令和8年度郡市町村社会福祉協議会活動支援事業説明会

令和8年3月12日(木) オンライン参加

主 催：青森県社会福祉協議会

参加者：種市・白銀・蛭名

(36) 「広がれボランティアの輪」連絡会議 勉強会

今日的なボランティアの価値を伝えていくために
～私たちが一緒にできること～

令和8年3月16日(月) オンライン参加

主 催：全国社会福祉協議会

参加者：白銀・蛭名・山本・久保田

(37) コミュニティソーシャルワーカー養成研修【制度理解編】

令和8年3月17日(火) オンライン参加

主 催：青森県社会福祉協議会

参加者：白銀・石倉

(38) 年金委員オンライン研修

働きはじめたら！知っておきたい年金の話
～新社会人の皆さま～

令和8年3月18日(水) オンライン参加

主 催：八戸年金事務所

参加者：田中・石倉

7 苦情解決に関する事項

第三者委員5名を配置し、各セクションに苦情解決責任者および受付担当者を配置し、サービス利用者からの苦情や意見等に適正に対応する体制を整えるとともに、社協が管理運営する施設の訪問活動を活性化させるため第三者委員と意見交換を行い、利用者本位によるサービスの質の向上に努めた。



Ⅲ 令和7年度年間行事一覧表

(主催及び関連行事別)

全国・東北・県関係			
月	日	会 議 ・ 研 修 ・ 行 事 名	場 所
4	10	令和7年度 青森県社会福祉協議会 地域福祉課所管事業説明会	オンライ
5	14	社会福祉法人による社会貢献活動「青森しあわせネットワーク」 令和7年度活動説明会	オンライ
	19	令和7年度 郡市町村社協事務局長会議	アピオ青森
	30	青森県市町村社会福祉協議会連絡会 令和7年度 総会及び社協 トップセミナー	県観光物産アスパム
6	6	令和7年度青森県社会福祉協議会 第1回理事会	ホテル青森
	13	社会福祉法人運営の基本対策セミナー	オンライ
	30	市区町村連携システム操作説明会	オンライ
7	9	令和7年度青森県市町村社協連絡会 第1回市部会	県民福祉プラザ
	17	令和7年度第1回青森県生活支援コーディネーター養成研修企画 委員会	オンライ
	28	第74回青森県社会福祉大会 第1回実行委員会	ホテル青森
	30	令和7年度青森県市町村社協連絡会介護保険部会・地域福祉部会	県観光物産アスパム
8	26	第74回青森県社会福祉大会 第2回実行委員会・表彰審査委員会	ウェディングプラザアラスカ
10	8	令和7年度青森県市町村社協連絡会 市部会 社協DX勉強会	ねぶたの家ワラッセ
	28	第74回青森県社会福祉大会	リンクステーションホール青森
11/20	21	上北郡社会福祉協議会災害ボランティアセンター設置運営研修会 兼 令和7年度青森県災害ボランティアセンター設置運営者研修	東北町北総合運動公園
11	28	令和7年度青森県社会福祉協議会 第3回理事会	ウェディングプラザアラスカ
12	5	令和7年度青森県市町村社協連絡会市部会「社協ボランティアセ ンターのこれからを考える勉強会」	リンクモア平安閣
1	7	令和7年度第2回青森県生活支援コーディネーター養成研修企画 委員会	オンライ
	14	「あおもりフードバンク」連携強化勉強会	オンライ
2	3	青森県市町村社会福祉協議会連絡会令和7年度第2回市部会	オンライ
	9	「青森しあわせネットワーク」令和7年度推進会議	オンライ
	13	災害福祉支援に関する関係者説明会	オンライ
2	19	青森県市町村社会福祉協議会連絡会 第2回地域福祉部会 「住民主体の地域福祉活動・地域づくり勉強会」	オンライ

3	12	令和8年度郡市町村社会福祉協議会活動支援事業説明会	オンライン
	17	コミュニティソーシャルワーカー養成研修【制度理解編】	オンライン

市社協事務局関係			
4	1	令和7年度三沢市社会福祉協議会 辞令交付式	市総合社会福祉センター
	4	第1回サロンかだれ家	いきいきデイセンター
	15	ワークランドつばさ懇談会	市総合社会福祉センター
	18	第2回サロンかだれ家	いきいきデイセンター
	23	令和7年度三沢市地域ケア会議(全体会議)	市総合社会福祉センター
5	2	第3回サロンかだれ家	いきいきデイセンター
	9	令和7年度第1回三沢市地域ケア会議(在介部会)	市総合社会福祉センター
	16	第4回サロンかだれ家	いきいきデイセンター
	24	三沢子ども宅食 おすそわけ便	市総合社会福祉センター
	26	三沢市社会福祉協議会 本部・つばさ・いきいきデイセンター 会計法人決算監査	市総合社会福祉センター
	28	令和7年度三沢市地域ケア会議(個別ケア会議)	市総合社会福祉センター
6	4	安全運転管理者講習	国際交流教育センター
	6	第5回サロンかだれ家	いきいきデイセンター
	10	令和7年度三沢市社会福祉協議会 第1回理事会	市総合社会福祉センター
	20	第6回サロンかだれ家	いきいきデイセンター
	24	令和7年度三沢市社会福祉協議会 第1回定時評議員会	市総合社会福祉センター
	24	令和7年度三沢市社会福祉協議会 第2回理事会	市総合社会福祉センター
	25	令和7年度三沢市地域ケア会議(個別ケア会議)	市総合社会福祉センター
	26	令和7年度三沢市社会福祉協議会 評議員選任解任委員会	市総合社会福祉センター
7	2	令和7年度三沢市総合防災訓練全体説明会	三沢市公会堂
	4	第7回サロンかだれ家	いきいきデイセンター
	18	第8回サロンかだれ家	いきいきデイセンター
	26	三沢こども宅食 おすそわけ便	市総合社会福祉センター
	28	第20回社協まつり 職員全体会議	三沢市社会福祉協議会
7	30	令和7年度三沢市地域ケア会議(個別ケア会議)	市総合社会福祉センター
8	1	第9回サロンかだれ家	いきいきデイセンター
	1	第20回社協まつり 参加団体説明会	市総合社会福祉センター

	20	令和7年度三沢市地域ケア会議(個別ケア会議)	市総合社会福祉センター
9	2	令和7年度三沢市総合防災訓練全体会議	三 沢 市 公 会 堂
	5	第10回サロンかだれ家	いきいきデイセンター
	11	令和7年度第2回三沢市地域ケア会議(在介部会)	市総合社会福祉センター
	19	第11回サロンかだれ家	いきいきデイセンター
	24	令和7年度三沢市地域ケア会議(全体会議)	市総合社会福祉センター
	28	第20回社協まつり	市総合社会福祉センター
10	3	第12回サロンかだれ家	いきいきデイセンター
	4	令和7年度三沢市総合防災訓練	道 の 駅 み さ わ
	4	三沢こども宅食 おすそわけ便	市総合社会福祉センター
	17	第13回サロンかだれ家	いきいきデイセンター
	20	令和7年度第1回地域福祉部会	市総合社会福祉センター
	22	令和7年度三沢市地域ケア会議(個別ケア会議)	市総合社会福祉センター
	27	令和7年度第1回表彰審査委員会	市総合社会福祉センター
11	7	第14回サロンかだれ家	いきいきデイセンター
	7	令和7年度第3回三沢市地域ケア会議(在介部会)	市総合社会福祉センター
	11	令和7年度社協会員加入促進事業・年末年始町内会支援事業説明会	市総合社会福祉センター
	13	ワークランドつばさ懇談会	市総合社会福祉センター
	21	第15回サロンかだれ家	いきいきデイセンター
	27	第38回三沢市民福祉大会	三 沢 市 公 会 堂
	29	三沢こども宅食 おすそわけ便	市総合社会福祉センター
12	5	第16回サロンかだれ家	いきいきデイセンター
	19	第17回サロンかだれ家	いきいきデイセンター
1	15	令和7年度第1回高齢者ケアスタッフ研修会 及び 第3回三沢市地域ケア会議(全体会議)	市総合社会福祉センター
	16	第18回サロンかだれ家	いきいきデイセンター
	21	令和7年度三沢市地域ケア会議(個別ケア会議)	市総合社会福祉センター
	21	令和7年度経営者支援セミナー(労務管理研修会)	オ ン ラ イ ン
	23	令和7年度経営者支援セミナー(ハラスメント防止研修会)	オ ン ラ イ ン
	24	三沢こども宅食 おすそわけ便	市総合社会福祉センター
	29	三沢地区年金委員・健康保険委員研修会	三 沢 市 商 工 会
	30	青森県立三沢商業高校車椅子寄付	市総合社会福祉センター
2	5	雇用管理改善セミナー(カスハラ対策、女性活躍推進法等)	オ ン ラ イ ン

	6	第19回サロンかだれ家	いきいきデイセンター
	20	第20回サロンかだれ家	いきいきデイセンター
	25	令和7年度三沢市地域ケア会議(個別ケア会議)	市総合社会福祉センター
3	6	令和7年度第4回三沢市地域ケア会議(在介部会)	市総合社会福祉センター
	6	第21回サロンかだれ家	市総合社会福祉センター
	10	令和7年度三沢市社会福祉協議会 第3回理事会	市総合社会福祉センター
	18	働きはじめたら! 知っておきたい年金の話~新社会人の皆さま~	オンライン
	24	令和7年度 三沢市社会福祉協議会 第2回評議員会	市総合社会福祉センター
	28	三沢こども宅食 おすそわけ便	市総合社会福祉センター

地域きずな支えあい生活支援体制整備事業

4	11	第1回コーディネーター・ミーティング	市総合社会福祉センター
	24	令和7年度青森県生活支援コーディネーター養成研修【基礎編】	県民福祉プラザ
	25	令和7年度青森県生活支援コーディネーター養成研修【基礎編】	オンライン
5	9	第2回コーディネーター・ミーティング	市総合社会福祉センター
6	13	第3回コーディネーター・ミーティング	市総合社会福祉センター
7	9	地域きずな座談会	こがね公園管理棟
	9	地域きずな座談会	大町社会福祉センター
	9	地域きずな座談会	東町集会所
	10	地域きずな座談会	松園町二丁目集会所
	10	地域きずな座談会	日の出集会施設
	10	地域きずな座談会	松ヶ丘・自由が丘集会所
	11	地域きずな座談会	平畑集会所
	11	第4回コーディネーター・ミーティング	市総合社会福祉センター
8	8	第5回コーディネーター・ミーティング	市総合社会福祉センター
9	12	第6回コーディネーター・ミーティング	市総合社会福祉センター
	30	令和7年度青森県生活支援コーディネーター養成研修【展開編】	ねぶたの家ワ・ラッセ
10	10	第7回コーディネーター・ミーティング	市総合社会福祉センター
12	18	令和7年度地域のお宝発表会	県観光物産アスパム
	18	令和7年度生活支援コーディネーター情報交換会	県観光物産アスパム
1	9	第8回コーディネーター・ミーティング	市総合社会福祉センター
2	10	令和7年度たすけ愛・ささえ愛の地域づくり講座	十和田市民文化センター

	13	第9回コーディネーター・ミーティング	市総合社会福祉センター
3	13	第10回コーディネーター・ミーティング	市総合社会福祉センター
	25	住民参加による有償型生活支援サービス「いきいき生活サポート事業」いきいきサポーター養成講座	市総合社会福祉センター

福祉教育関係			
6	26	三沢市立木崎野小学校 車椅子体験学習	市立木崎野小学校
7	3	三沢市立木崎野小学校 高齢者疑似体験学習	市立木崎野小学校
8	18	三沢市立第三中学校 車椅子体験学習	市立第三中学校
2	3	三沢市立岡三沢小学校 高齢者疑似体験学習	市立岡三沢小学校
	19	令和7年度「うらしま太郎」インストラクター養成研修	オンライン
	24	三沢市立岡三沢小学校 車椅子体験学習	市立岡三沢小学校
	26	三沢市立古間木小学校 高齢者疑似体験学習 車椅子体験学習	市立古間木小学校

生活福祉資金貸付事業関係			
6	30	市区町村連携システムに係る操作説明会	オンライン
	30	借受世帯の債権整理とフォローアップ支援に係る説明会	オンライン
10	7	生活資金貸付事業のデジタル化に関する説明会	オンライン
11	17	令和7年度生活福祉資金貸付事業担当者研修会	県観光物産アスパム
	21	令和7年度生活福祉資金等貸付事務指導監査	市総合社会福祉センター

日常生活自立支援事業関係			
4	30	令和7年度第1回基幹的社協等連絡会議	県民福祉プラザ
5	23	令和7年度日常生活自立支援事業専門員・生活支援員研修会	オンライン
8	25	令和7年度日常生活自立支援事業 関係機関連絡会議	オンライン
10	17	令和7年度高齢者権利擁護研修会	オンライン
12	23	令和7年度第2回基幹的社協等連絡会議	アピオあおもり
3	12	令和7年度成年後見事業研修会	オンライン

老人福祉関係			
5	26	令和7年度三沢市老人クラブ連合会通常総会及び懇親会	きざん三沢
10	10	第42回三沢市老人クラブ連合会芸能発表会	三沢市公会堂
11	14	三沢市老人クラブ連合会第32回交通安全・防犯大会	三沢市公会堂
1	19	三沢市老人クラブ連合会 新年会	きざん三沢

ボランティア関係			
4	5	令和7年度三沢市ボランティア連絡協議会 春のクリーン大作戦	岡三沢小学校周辺
	23	ボランティア市民活動ネットワークあおもりリモート会議	オンライン
5	29	令和7年度三沢市ボランティア連絡協議会決算監査	三沢市社会福祉協議会
6	5	令和7年度ボランティア推進校 第1回連絡会議	市総合社会福祉センター
	17	三沢市ボランティア連絡協議会 令和7年度第1回理事会	市総合社会福祉センター
7	4	令和7年度ボランティア・市民活動実践セミナー	市総合社会福祉センター
	29	令和7年度三沢市ボランティア連絡協議会 総会及び研修会	市総合社会福祉センター
9	6	ボランティア市民活動ネットワークあおもり総会・フォーラム	市総合社会福祉センター
	20	令和7年度ボランティア連絡協議会 秋のクリーン大作戦	中央公園付近
11	5	三沢市ボランティア連絡協議会 令和7年度第2回理事会	市総合社会福祉センター
12	5	藤崎町ボランティア連絡協議会視察研修会	ふじさき RINGOKA
	17	ボランティア市民活動ネットワークあおもりブロック代表会議	オンライン
3	6	令和7年度ボランティア推進校 第2回連絡会議	市総合社会福祉センター
	16	「広がれボランティアの輪」連絡会議 勉強会	オンライン

その他の総会等			
4	21	令和7年度三沢地区更生保護女性会「創立40周年」総会	市総合社会福祉センター
	25	令和7年度三沢市民生委員児童委員協議会定例総会懇親会	きざん三沢
5	13	青の煌めきあおもり国スポ・障スポ三沢実行委員会第4回総会	三沢市公会堂
	15	令和7年度第1回三沢市地域公共交通会議	三沢市役所
	20	三沢市協働のまちづくり市民提案事業選考委員会	三沢市役所
	22	令和7年度三沢市赤十字奉仕団定例総会	市総合社会福祉センター
	30	三沢市連合町内会定例総会	ホテルグランヒルつたや
6	6	令和7年度三沢空港利用促進期成会定時総会	ホテルグランヒルつたや
	16	上十三社会福祉協議会職員連絡会令和7年度監査会第1回役員会	市総合社会福祉センター

	20	三沢市赤十字奉仕団一人暮らし高齢者会食会	大津社会福祉センタ
	25	令和7年度三沢地域生活保護受給者等就労自立促進事業協議会	三沢公共職業安定所
7	8	令和7年度第2回三沢市地域公共交通会議	三沢市役所
	18	令和7年度上十三社会福祉協議会職員連絡会総会	十和田市民交流プラザタワー
8	19	三沢市協働のまちづくり市民提案事業選考委員会	三沢市公会堂
9	24	令和7年度第3回三沢市地域公共交通会議	三沢市役所
	25	令和7年度第1回三沢市移動等円滑化促進協議会会議	三沢市役所
	27	国際ソロプチミスト三沢認証40周年記念コンサートにおける寄付金贈呈セレモニー	ホテルトラストイン
10	3	三沢市商工会チャリティー寄附贈呈セレモニー	グランヒルつたや
	3	第30回ミス・ビードルゴルフコンペにおけるチャリティー寄付贈呈セレモニー	グランヒルつたや
	4	県立三沢高校創立70周年記念式典・新校舎落成式典並びに祝賀会	県立三沢高等学校
	15	三沢市総合社会福祉センター自衛消防訓練	市総合社会福祉センター
	23	国際ソロプチミスト三沢認証40周年記念式典	きざん三沢
11	9	三沢陶韻クラブ創立45周年記念祝賀会	グランヒルつたや
	17	三沢・上北権利擁護支援センター運営協議会	市総合社会福祉センター
	19	住宅セーフティネット法セミナー	国際交流センター
	21	令和7年度青森県老連健康福祉大学卒業式	きざん三沢
	28	令和7年度上十三社会福祉協議会職員連絡会ブロック研修会	小川原湖交流センター
12	23	令和7年度民生委員児童委員感謝状贈呈式並びに委嘱状交付式	きざん三沢
	23	三沢市民生委員児童委員協議会歓送迎会	きざん三沢
	23	令和7年度第2回三沢市移動等円滑化促進協議会会議	三沢市公会堂
1	4	2026年度三沢市青年会議所新年祝賀会	きざん三沢
	9	令和8年三沢市新年祝賀会	きざん三沢
	10	令和8年有限会社加澤商店新年会	きざん三沢
	15	三沢市連合町内会令和8年新年親睦会	グランヒルつたや
	20	令和7年度第4回三沢市地域公共交通会議	三沢市役所
	22	国際ソロプチミスト三沢2026年新年会	きざん三沢
	27	第1回三沢市不登校支援のための地域ネットワーク会議	市総合社会福祉センター
	30	三沢市民生委員推薦会	市総合社会福祉センター
2	15	上久保吹奏楽クラブ・ダンスバトンクラブ第45回定期演奏会	市立上久保小学校
3	18	令和7年度第5回三沢市地域公共交通会議	市総合社会福祉センター
	19	三沢市協働のまちづくり市民提案事業選考委員会	三沢市公会堂

Ⅳ 法人自己評価

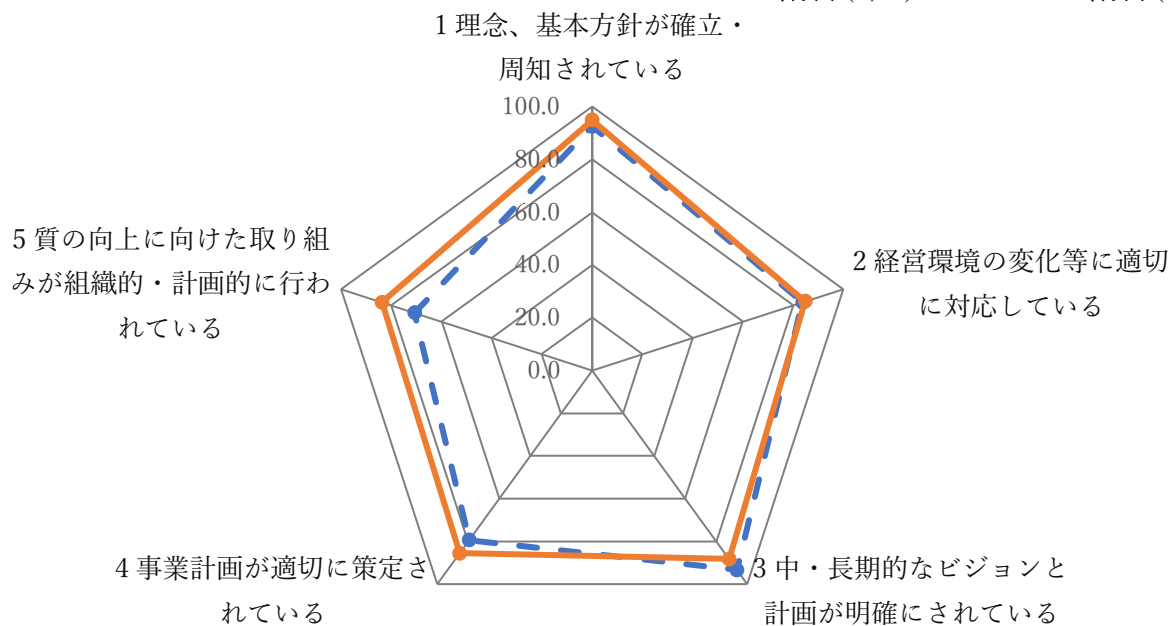
○事業職員（つばさ・児童館児童センター・デイセンター） ■評価者数 41名

評価対象	評価分類	評価項目	細目数
Ⅰ 福祉サービスの基本方針と組織 (評価項目毎チャート1)	1 理念・基本方針	1 理念、基本方針が確立・周知されている。	1
	2 経営状況の把握	2 経営環境の変化等に適切に対応している。	1
	3 事業計画の策定	3 中・長期的なビジョンと計画が明確にされている。	2
		4 事業計画が適切に策定されている。	2
4 福祉サービスの質の向上への組織的・計画的な取組	5 質の向上に向けた取り組みが組織的・計画的に行われている。	2	
Ⅱ 組織の運営管理 (評価項目毎チャート2)	5 事務局等の責任とリーダーシップ	1 事務局長等の責任が明確にされている。	2
		2 管理者のリーダーシップが発揮されている。	2
	6 福祉人材の確保・養成	3 福祉人事の確保・育成計画、人事管理の体制が整備されている。	1
		4 職員の就業状況に配慮がなされている。	1
		5 職員の質の向上に向けた体制が確立されている。	1
		6 実習生等の福祉サービスに関わる専門職の研修・育成が適切に行われている。	1
	7 運営の透明性の確保	7 運営の透明性を確保するための取組が行われている。	1
	8 地域との交流、地域貢献	8 地域との関係が適切に確保されている。	2
		9 関係機関との連携が確保されている。	1
10 地域の福祉向上のための取組を行っている。		3	
Ⅲ 適切な福祉サービス (評価項目毎チャート3)	9 利用者本位の福祉サービス	1 利用者を尊重する姿勢が明示されている。	2
		2 福祉サービスの提供に関する説明と同意が適切に行われている。	3
		3 利用者満足の向上に努めている。	1
		4 利用者が意見等を述べやすい体制が確保されている。	3
		5 安心・安全な福祉サービスの提供のための組織的な取組が行われている。	3
	10 福祉サービスの質の確保	6 提供する福祉サービスの標準的な実施方法が確立している。	2
		7 適切なアセスメントにより福祉サービス実施計画が策定されている。	2
		8 福祉サービス実施の記録が適切に行われている。	2

☆評価分類毎チャート

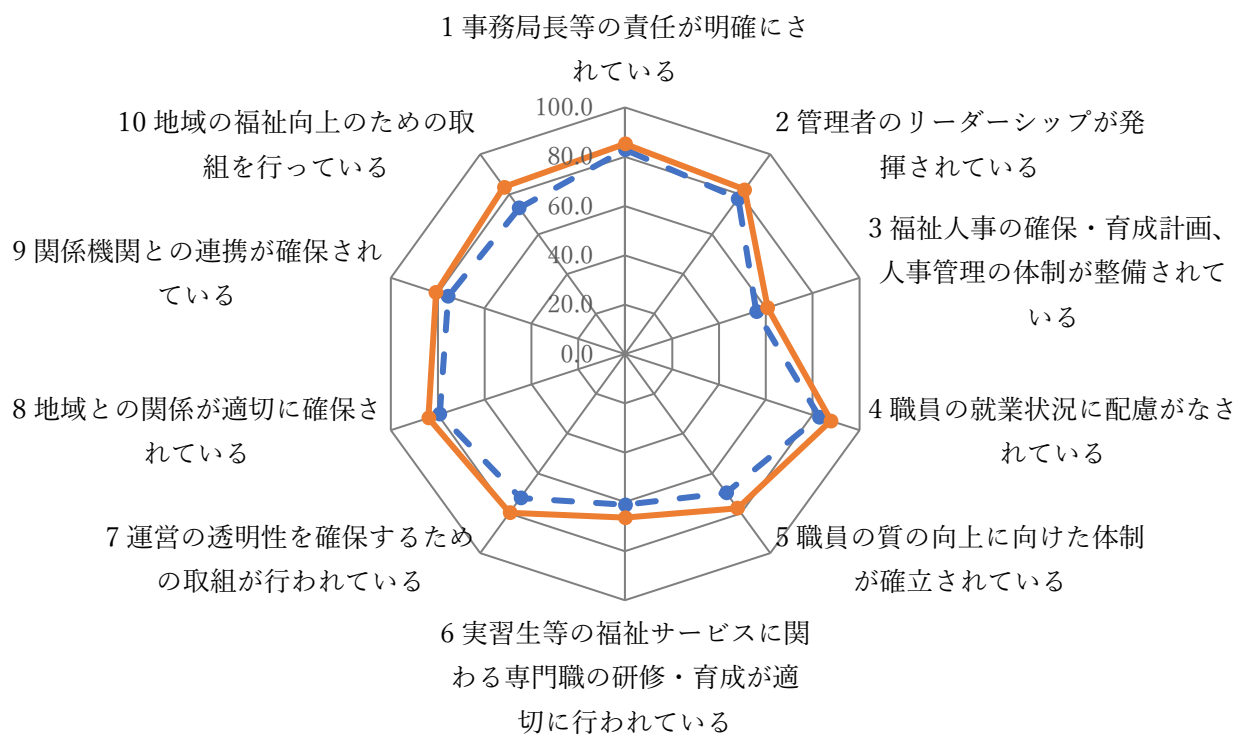
I 福祉サービスの基本方針と組織について

—●— R6 割合(a/b)% —●— R7 割合(a/b)%

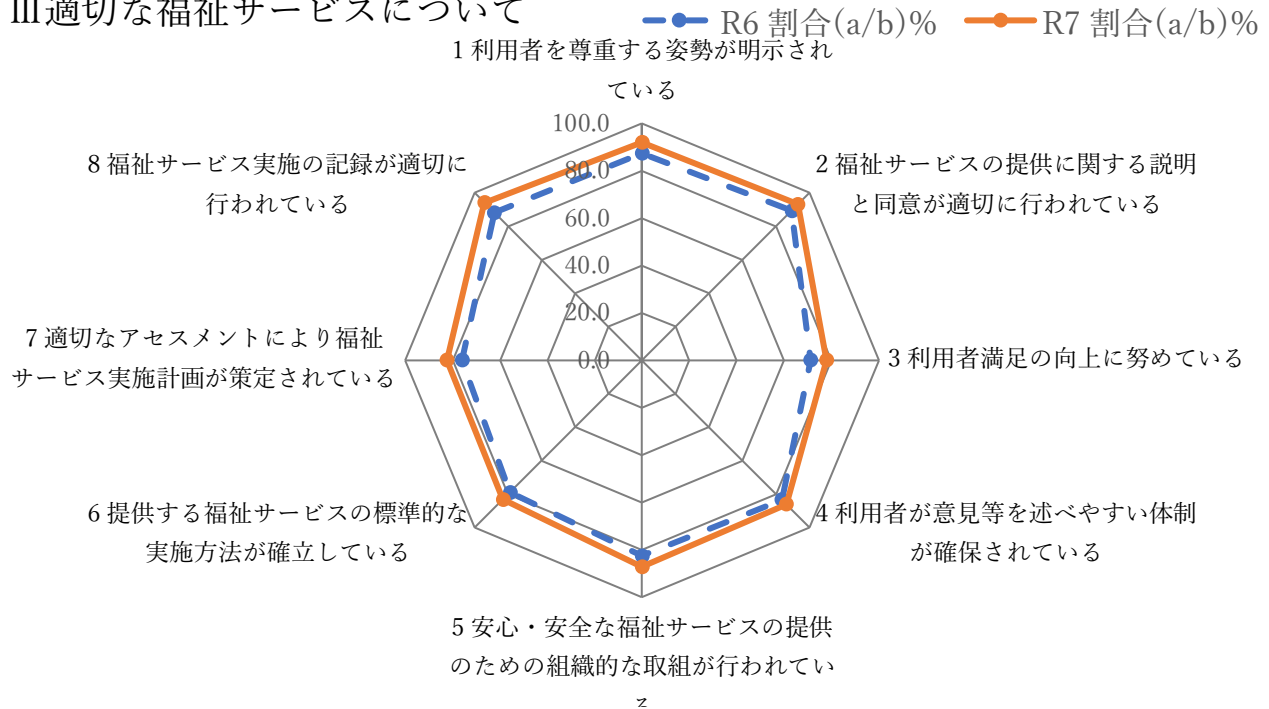


II 組織の運営管理について

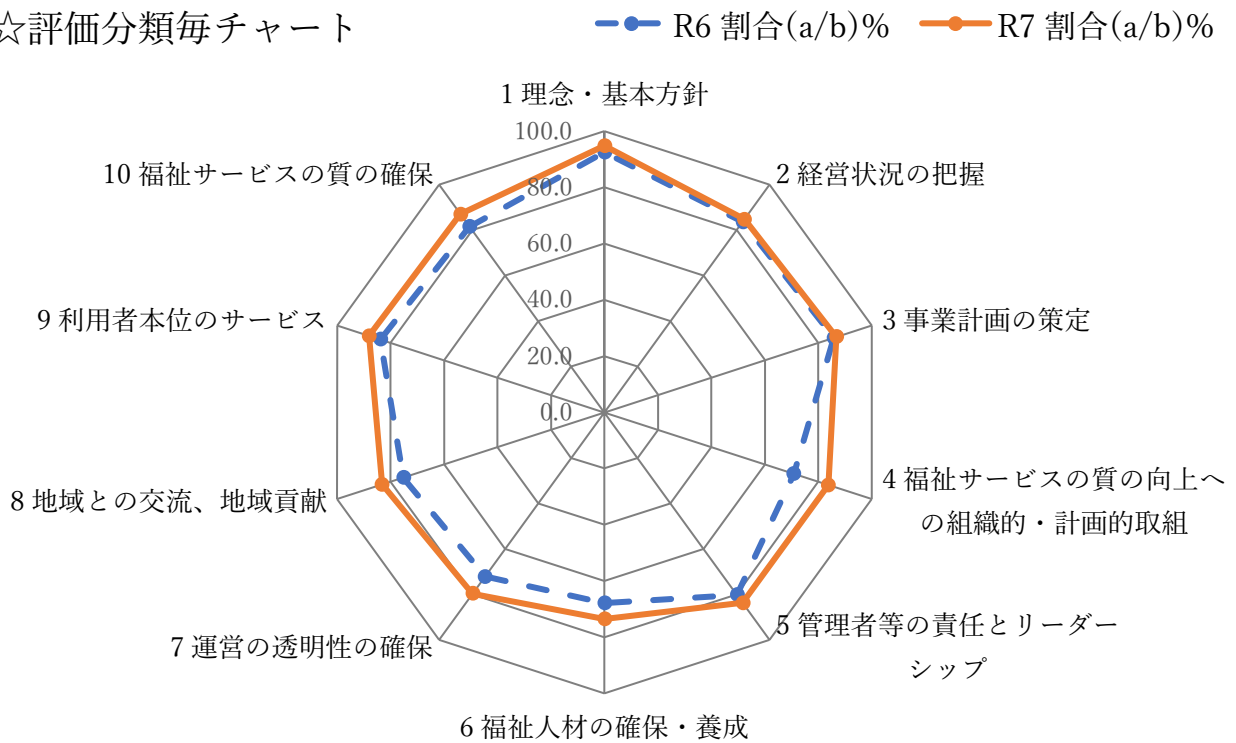
—●— R6 割合(a/b)% —●— R7 割合(a/b)%



Ⅲ適切な福祉サービスについて



☆評価分類毎チャート

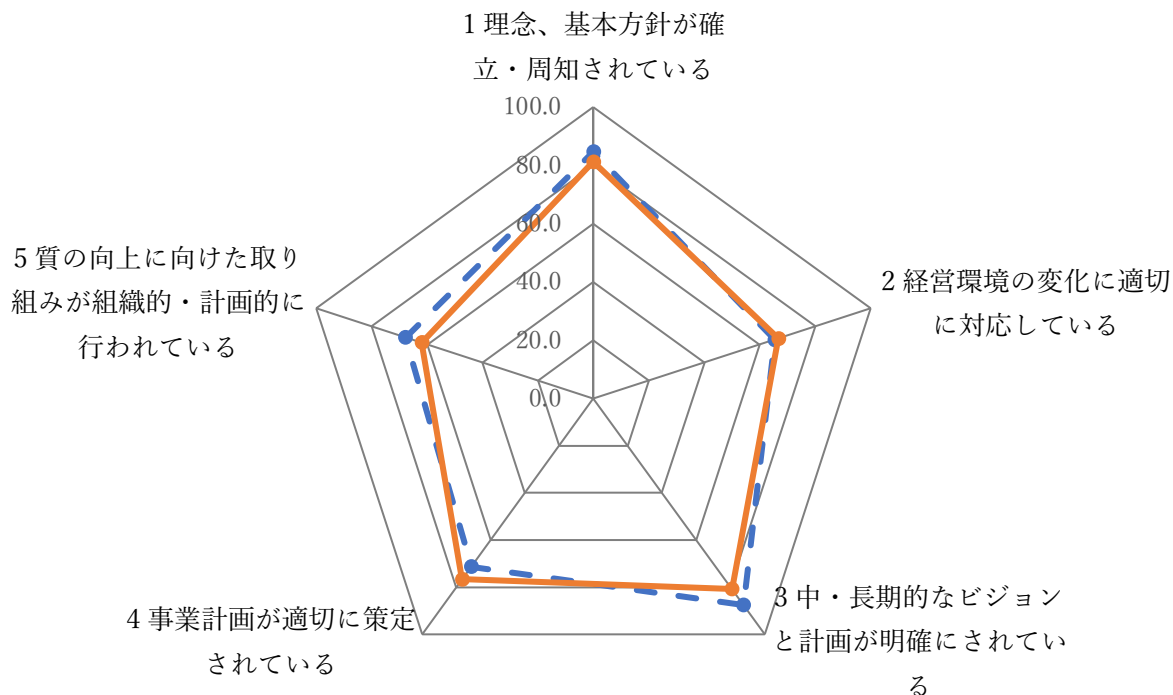


○事務局 ■評価者数 12名

評価対象	評価分類	評価項目	細目数
I 福祉サービスの基本方針と組織 (評価項目毎チャート1)	1 理念・基本方針	1 理念、基本方針が確立・周知されている。	1
	2 経営状況の把握	2 経営環境の変化等に適切に対応している。	1
	3 事業計画の策定	3 中・長期的なビジョンと計画が明確にされている。	2
		4 事業計画が適切に策定されている。	2
II 組織の運営管理 (評価項目毎チャート2)	5 事務局等の責任とリーダーシップ	1 事務局長等の責任が明確にされている。	2
		2 管理者のリーダーシップが発揮されている。	2
	6 福祉人材の確保・養成	3 福祉人事の確保・育成計画、人事管理の体制が整備されている。	1
		4 職員の就業状況に配慮がなされている。	1
		5 職員の質の向上に向けた体制が確立されている。	1
		6 実習生等の福祉サービスに関わる専門職の研修・育成が適切に行われている。	1
	7 運営の透明性の確保	7 運営の透明性を確保するための取組が行われている。	1
A 社協の事業活動の推進 (評価項目毎チャート3)	8 社協の事業活動の推進	1 小地域福祉活動の推進	2
		2 地域の福祉向上のための取組を行っている。	2
		3 ソーシャルアクションの実施。	1
		4 地域福祉活動計画が適切に策定されている。	1
		5 虐待への対応体制が整えられている。	1
	9 地域の福祉力の向上に向けた取り組み	6 ボランティア活動推進に向けた仕組みの確立。	2
		7 地域ぐるみの福祉教育の推進。	1
		8 災害時における福祉救援・災害ボランティア活動。	1
	10 総合的な生活支援活動の推進	9 総合的な生活支援活動の推進	3
	11 広報活動	10 社協の広報活動を積極的に行っている。	1
	12 社協の運営基盤の確立	11 社協の運営基盤の確立に向けて具体的に取り組んでいる。	1

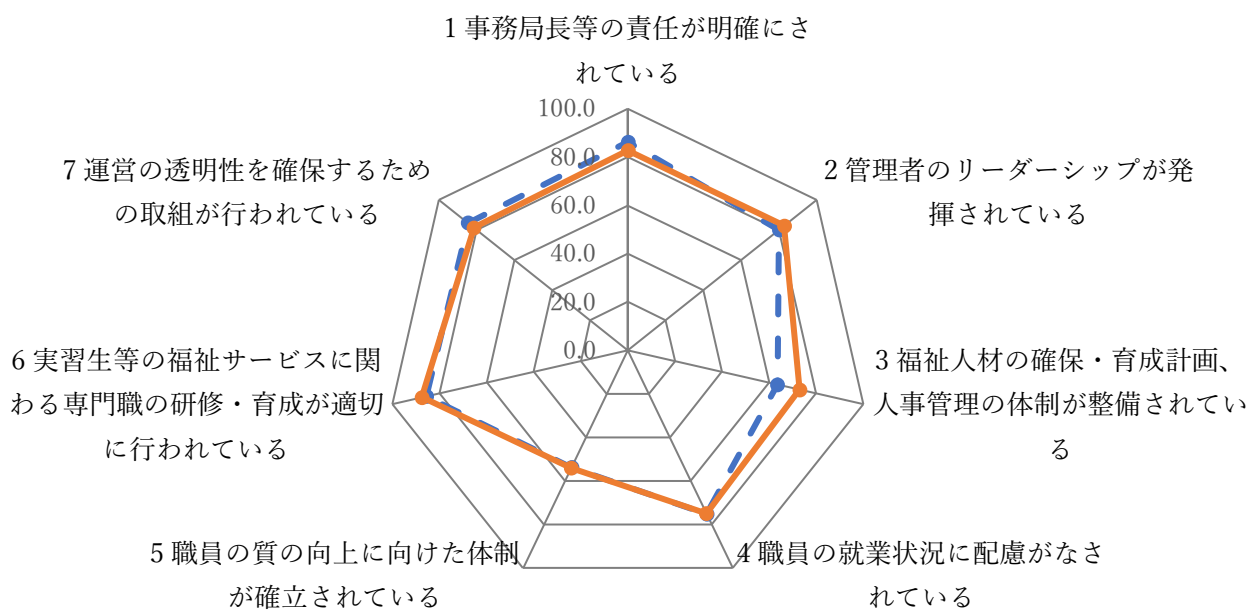
I 福祉サービスの基本方針と組織について

—●— R6 割合(a/b)% —●— R7 割合(a/b)%

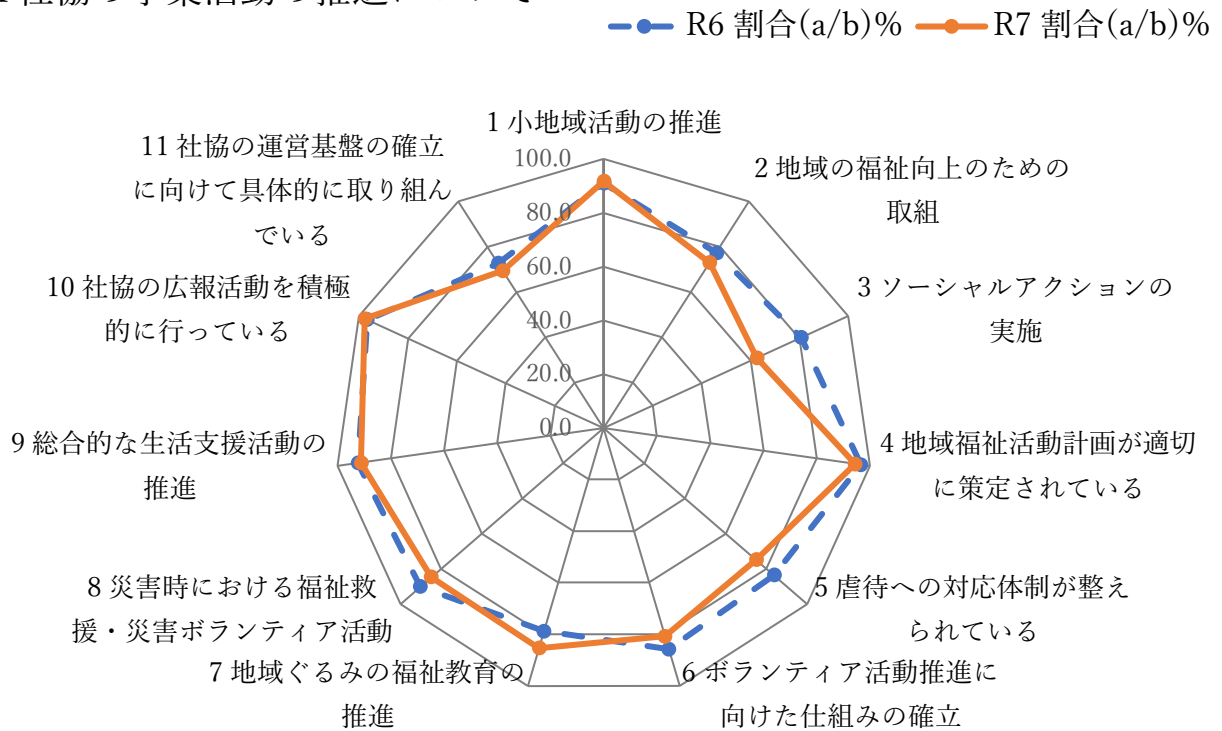


II 組織の運営管理について

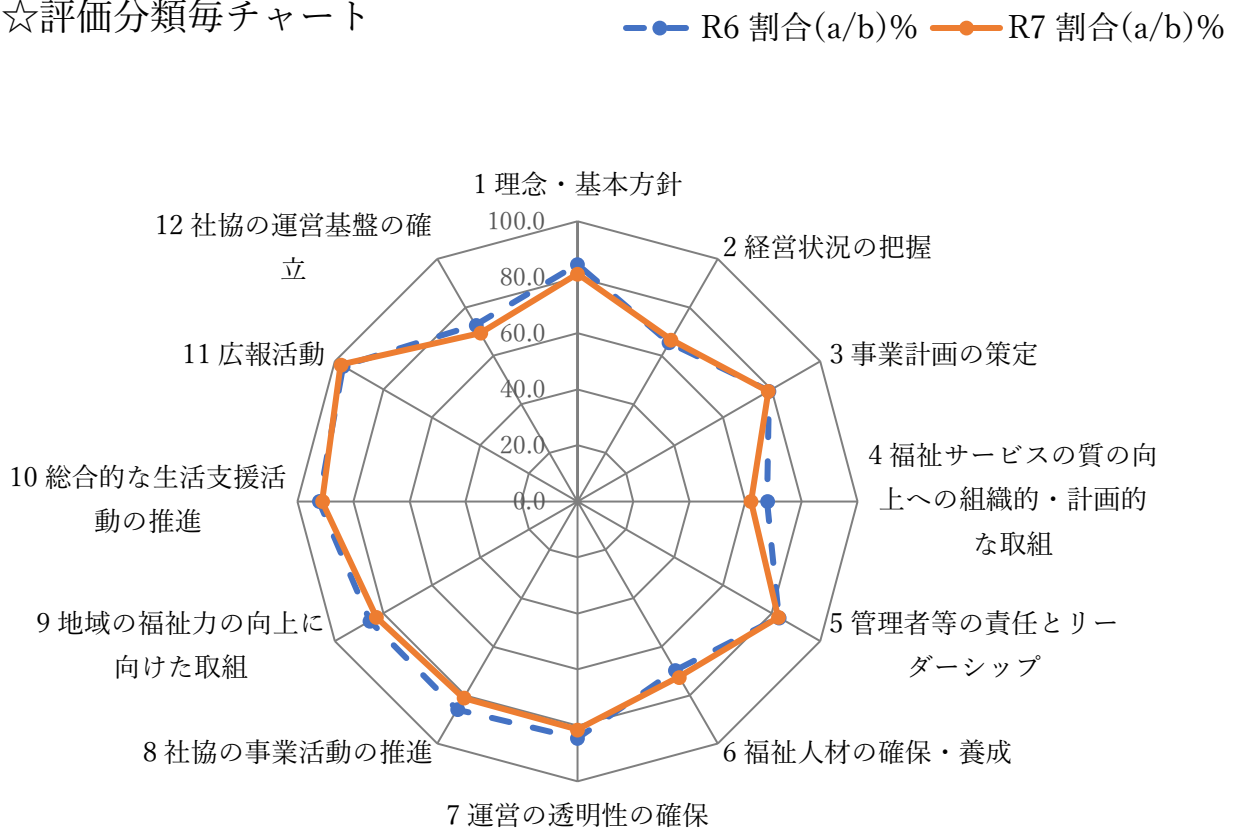
—●— R6 割合(a/b)% —●— R7 割合(a/b)%



A 社協の事業活動の推進について



☆評価分類毎チャート





～ 社会福祉協議会のシンボルマーク ～

社会福祉及び社協の「社」を図案化し、「手を取り合って、
明るい、幸せな社会を建設する姿」を表現しています。

（昭和47年6月 全国社会福祉協議会 制定）